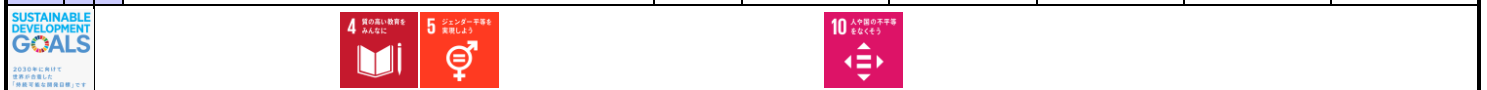


基 本 本 事 項	事務事業名	家庭教育推進事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当					
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	社会教育法				
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第5節 家庭・地域・学校の連携			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(1)家庭教育学級の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		予 算 科 目	会計区分	一般会計			
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	基本目標2『市民の幸福実感を追求する』			款 項	教育費	社会教育費		
	事 目 的 的	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				目 細目	社会教育総務費	社会教育推進事業		
		対象 (誰を、何を)	小中学校・幼稚園・保育所(園)・認定子ども園の保護者			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	小中学校PTAや幼稚園・保育所等の保護者会に家庭教育学級交付金を交付する。				
意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	対象年齢	00	99	全年齢							
類 似 事 業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80310101	家庭教育学級交付金交付事業			
前 年 度 事 務 事 業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	803101 家庭教育推進事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	372	40	448	91	51	448	448	
	② 人件費	1,006	985	985	827	△ 158	827	827	
		正職員投入人員	0.13人	0.13人	0.13人	0.11人	△ 0.02人	0.11人	0.11人
		正職員人件費	1,006	985	985	827	△ 158	827	827
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,378	1,025	1,433	917	△ 107	1,275	1,275		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	1,378	1,025	1,433	917	△ 107	1,275	1,275		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 小中学校・幼稚園・保育所(園)・認定子ども園数	数	38	38	39	35	35
	市内にある小中学校・幼稚園・保育所(園)・認定子ども園の総数		38	38	35		
活 動 指 標	① 家庭教育学級交付金交付件数	件	20	5	5	15	15
	小中学校PTAや幼稚園等の保護者に対する交付件数		21	0	3		
	②						
成 果 指 標	① 家庭教育学級実施率	%	65	15	10	43	43
	家庭教育学級交付件数/小中学校・幼稚園等数		55.3	0	8.6		
	② 家庭教育学級参加者数	人	2,000	500	300	1,000	1,400
	家庭教育学級参加者保護者総数		1,699	0	241		



評価年度の主な取組	1 家庭教育学級			
	・事業の開催は、市内小中学校PTAでは年間3回以上かつ合計6時間以上。 幼稚園、保育所(園)等では年間2回以上かつ合計4時間以上であること。 ・小中学校PTAでは、人権・同和問題に関する内容を1回以上行うこと。(例年、合同開催) ・1団体あたり17,000円とする。			
	2 家庭教育講座			
	講座名	日付	場所	参加者
	科学実験	8月20日(金)	市役所202会議室	7組 13人
	ICT体験	8月21日(土)	おあしす1階ミーティングルーム4	7組 18人
英語体験	9月 1日(水)	市役所202会議室	7組 16人	
遊育体験	9月 3日(金)	児童館ワンダーランド多目的ホール	5組 11人	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	家庭教育学級は、子どもが言葉やコミュニケーションなどの生きていく上で必要な技術を身に付けること、保護者が家庭における教育の重要性を認識することを目的としている。 また、そのための活動に取り組む小中学校PTAや幼稚園・保育所(園)等の保護者は、活動経費の一部を負担しており、対象・手段・意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	60.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① 家庭教育学級交付金交付件数 (増加目標指標)	105.00% ★★★★★ 達成された	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	85.70% ★★★★ 概ね達成された	① 家庭教育学級実施率 (増加目標指標)	85.02% ★★★★ 概ね達成された	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	コロナ禍の収束と「家庭教育」の重要性や家庭教育学級の取組を多くの保護者に周知することで、実施率、参加率の向上の余地がある。 また、第5次総合振興計画後期基本計画及び第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる家庭教育学級の充実への貢献につながる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可 305,800.00 円	家庭教育学級交付金交付件数 活動指標を単位として換算 単位：円/件	77.93% 減少している 65,616.76 円	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	1件あたりの家庭教育学級交付金は必要最低限の交付額となっている。 また、材料費等の受益者負担を要する取組もあるため、コスト改善・受益者負担適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	家庭教育学級に参加することで「家庭教育」の重要性を認識するきっかけとなるが、参加しない保護者ほど無関心という傾向が見受けられる。家庭教育学級担当者説明会において、埼玉県の家庭教育アドバイザーによる「親の学習プログラム」を開催し、「家庭教育」について認識を深める機会を設けている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、家庭教育学級の実施を見送ったことから、ノウハウ等の引き継ぎが難しい団体が多くある。交付金制度について丁寧に説明すると共に、「家庭教育」の重要性について、保護者の認識を深める必要がある。埼玉県の間向や他市町村の取組について情報収集しつつ、家庭教育アドバイザー等の専門家の助言を事業に生かし、事業の継続、拡大を図る。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名		子ども体験活動事業		所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当					
	事業期間		平成14年度 ~ 未設定	事業年齢	19歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法				
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第5節 家庭・地域・学校の連携			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費		社会教育費		
	事 項	目的	対象 (誰を、何を)	小学校全児童		手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細目	社会教育総務費		生涯学習推進事業	
			対象年齢	06	12			小学生	・子どもの体験活動実行委員会に活動費の一部として交付金を交付する。 ・参加率向上のため、活動の紹介を行う。 ・体験活動実行委員会連絡調整会を開催し、各実行委員会間の情報共有を図る。		
		意図 (対象にどのような状態に なしてほしいのか)	子どもたちが様々な体験活動に参加できる。					執行方法			
		類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		80310201	子どもの体験活動推進事業交付金交付事業
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		803102 子ども体験活動事業	CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	368	27	411	44	17	411	411	
	② 人件費	541	454	454	376	△ 79	376	376	
		正職員投入人員	0.07人	0.06人	0.06人	0.05人	△ 0.01人	0.05人	0.05人
		正職員人件費	541	454	454	376	△ 79	376	376
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	910	481	865	419	△ 62	787	787		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	910	481	865	419	△ 62	787	787	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 市立小学校児童数	人	4,453	4,454	4,265	4,265	4,265
	市立小学校の児童数(5月1日現在)		4,440	4,400	4,265		
活 動 指 標	① 子ども体験活動の紹介	回	2	2	1	1	2
	子ども体験活動の紹介回数		2	0	0		
	② 実行委員会連絡調整会議の開催	回	1	1	1	1	1
	実行委員会連絡調整会議の開催数		1	0	0		
成 果 指 標	③ 体験活動事業数	事業	63	5	20	20	30
	各小学校区で実施した事業数		50	3	6		
成 果 指 標	① 体験活動参加率	%	150.0	10.0	10.0	25.0	40.0
	参加児童の延べ人数の割合(参加者数/児童数)		96.1	4.4	8.5		
②							

評価年度の主な取組	子どもの体験活動実績			
	学校区	事業数	講座数	参加者数
	吉川小学校	0事業	0講座	0名
	旭小学校	0事業	0講座	0名
	三輪野江小学校	1事業	1講座	50名
	関小学校	0事業	0講座	0名
	北谷小学校	0事業	0講座	0名
	栄小学校	0事業	0講座	0名
	中曽根小学校	0事業	0講座	0名
	美南小学校	5事業	8講座	312名
合計	6事業	9講座	362名	

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	子どもの体験活動は、地域・家庭・学校からなる各実行委員会が、子どもが「生きる力」を育むための活動を企画しており、児童は学校や家庭では体験できない様々な活動に参加している。各実行委員会とその活動を対象に、活動に係る経費の一部を負担しており、対象・手段・意図は妥当である。 地域・家庭・学校が連携しそれぞれの役割を担っており、各実行委員会が学校区の特徴を活かした事業を行っていることから、役割分担は妥当である。				
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	有効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
			活動指標	30.00% ★★ 達成度が低い	③ 体験活動事業数 (増加目標指標)	79.37% ★★★★ 達成度がやや低い	60.00% ★★★★ 達成度がやや低い	
		成果指標	84.80% ★★★★ 概ね達成された	① 体験活動参加率 (増加目標指標)	64.05% ★★★★ 達成度がやや低い	44.00% ★★ 達成度が低い		
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実行委員会の多くが活動を自粛しており、事業数が減少している。また、感染防止を徹底し一部の事業が実施できた一方で、まん延防止等重点措置などの影響で中止とした事業も多い。コロナ禍の収束と活動内容や周知方法の工夫により、成果向上の余地はある。なお、第5次総合振興計画後期基本計画及び第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる地域の教育力の活用と密接な事業であり、貢献度は高い。				
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
43.54% 減少している 69,884.00 円			体験活動事業数 活動指標を単位として換算 単位：円/事業	101.98% 若干増加している 18,198.94 円	881.90% 増加している 160,496.33 円			
コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	各実行委員会が主体的に活動を行っているため、事業数の増減について、市の関与による影響は少ない。事業実施の回数によらず一定の事務手続等は必要となることから、コスト改善の余地はない。					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	また、活動内容により、材料費等を徴収しており、各PTAから支援を受けている現状もあることから、受益者負担の適正化の余地はない。						

改革改善	これまでの改革・改善内容	新型コロナウイルス感染拡大前は、各実行委員会による連絡調整会を開催し、活動報告・情報交換を行い、各事業の活動に活かしてきた。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催が困難となったが、アンケートを実施し、実態の把握と意向の調査を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 学校区によっては、実行委員の高齢化や活動自粛により活動周知の機会が少ないことから、担い手が不足しており、実行委員会の存続が難しい状況がある。	機会(プラス要素) オンラインや屋外での活動など、コロナ禍においても子どもたちにとって貴重な体験の機会となるよう、状況に応じた事業を検討している。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	実施の際は学校区ごとに特色のある企画に取り組んできたが、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実施を見送る実行委員会が多い。活動を継続するにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止対策と担い手不足が今後の課題であり、事業内容や担い手の確保について検討していく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	人材育成活用事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当			
	事業期間	平成9年度 ~ 未設定	事業年齢	24歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	吉川市生涯学習人材バンク設置要綱			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		直接事業費	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
	目 的 的	対象 (誰を、何を)	市民			予 算 科 目	会計区分		
		意 図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)	対象年齢	00	99		全年齢	款	項
	類 似 事 業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		まちづくり出前講座		目	細目		
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		803103 人材育成活用事業		執行方法	市民等協働 社会教育関係団体・NPO・ボランティア活動を行う市民との協働		
	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		80310301 人材バンクの促進		手段 (どのような 事業を行うのか)	・吉川市民講座を実施する。 ・サークル活動を支援する。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		803103 人材育成活用事業		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 80310301 人材バンクの促進			
	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		803103 人材育成活用事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	0	0	0	0	0	0	0	
	② 人件費	155	227	227	301	73	301	301	
		正職員投入人員	0.02人	0.03人	0.03人	0.04人	0.01人	0.04人	0.04人
		正職員人件費	155	227	227	301	73	301	301
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間 接 経 費 (加算)					0				
④ コスト対象外 (除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	155	227	227	301	73	301	301		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	155	227	227	301	73	301	301	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	人材バンク登録者数		人	60	40	40	40	40
		団体・個人総数			30	30	35		
活 動 指 標	①	よしかわ市民講座通常講座応募者数		人	20	20	20	20	20
		通常講座応募者数(実行委員を除く)			28	0	-		
	②	よしかわ市民講座通常講座数		回	5	5	5	5	5
		通常講座の数			5	0	-		
成 果 指 標	①	人材バンク登録者活用率		%	-	50	-	30	-
		人材バンク1日体験講座において講義を開催した講師数/人材バンク登録者数			-	0	-		
	②								

評価年度 の 主 な 取 組	1 人材バンク登録者 個人:26 団体:9
	2 よしかわ市民講座 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	社会教育団体、NPO、ボランティア活動を行う市民との協働事業である。人材バンク制度や1日体験講座は継続的な生涯学習へ繋げることを目的とし、市民講座は市民が組織した実行委員会によって人材育成を目的に企画立案を行い、受講生を募集している。全市民を対象に自主的な学習機会の場を提供していることから妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業 評 価	有効性	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		目標達成度	令和3年度	① よしかわ市民講座通常講座応募者数 (増加目標指標)	140.00% ★★★★★	0% ★	
	成果向上の余地	令和3年度	① 人材バンク登録者活用率 (増加目標指標)	評価不可	評価不可		
	成果指標	令和3年度	市民講座への参加や人材バンク1日体験講座による人材の育成に努めることで成果向上の余地はあり、また、生涯学習活動を促進することから、第5次総合振興計画後期基本計画及び第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる人材の活用への貢献度は高い。なお、人材バンク1日体験講座は隔年で実施のため、令和3年度は未実施である。				
	上位施策への貢献度	令和3年度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
効 率 性	単当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		令和3年度	人材バンク登録者数 対象指標を単位として換算 単位:円/人	21.88% 減少している 5,156.67円	146.88% 増加している 7,574.00円		
	コスト改善の余地	令和3年度	人材バンク登録者の周知については外部発注しておらずコスト改善の余地はないが、その他の事業で講義をしていただいた方へ声掛けするなどし、登録者数は増加傾向である。なお、1日体験講座や市民講座においても参加費は徴収しているが、材料費等の実費のみであり、受益者負担は適正である。				
受益者負担適正化の余地	令和3年度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革 改 善	これまでの改革・改善内容	市民講座では、実行委員が協力的に事務に携わっている。一方、年2回行われていた1日体験講座については定期的に体験講座が開催されていることから、同参加者が体験講座を目当てにしてしまい自主的で継続的な利用には繋がっていないため、平成29年度から年間1回とし、令和元年度からは隔年実施とした。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>市民講座について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できない状況である。</td> <td>市民講座の実施及び実行委員のモチベーション低下を避けるため、実行委員会を毎月開催しており、令和4年度は市民講座を開催予定である。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	市民講座について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できない状況である。	市民講座の実施及び実行委員のモチベーション低下を避けるため、実行委員会を毎月開催しており、令和4年度は市民講座を開催予定である。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
市民講座について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できない状況である。	市民講座の実施及び実行委員のモチベーション低下を避けるため、実行委員会を毎月開催しており、令和4年度は市民講座を開催予定である。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市民講座や人材バンクの事業継続により、市民参画の活性化が見込まれる。					

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 学習情報提供事業, 所管部署名, 教育部 生涯学習課 生涯学習担当, 事前評価日, 令和3年9月1日, 事前評価責任者, 岩上 勉, 事業期間, 平成9年度 ~ 未設定, 事業年齢, 24歳, 根拠法令等, 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律, 関連付け, 有, 無, 事業区分, 法定受託事務, 自治事務, まちづくり目標, 第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門), 事務事業の性質, 毎年度繰り返し, 単年度, 複数年度, 施策, 第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり, 直接事業費, 有, 無, 施策小項目, (1)生涯学習への支援, 予算科目, 会計区分, 一般会計, 款, 項, 教育費, 社会教育費, 目, 細目, 社会教育総務費, 生涯学習推進事業, 実施計画の位置付け, 有, 無, 市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連, 有, 無, 個別計画の位置付け, 有, 無, 目的, 対象 (誰を, 何を), 市民, 対象年齢, 00, 99, 全年齢, 意図 (対象にどのような状態になってほしいのか), 生涯学習情報の提供により, 市民一人ひとりのさらなる自己発展に向けた活動のきっかけが得られる, 公共施設予約の手続きが簡素化される, 手段 (どのような事業を行うのか), ホームページによる情報の提供をする, 情報誌を発行, 市民の目に触れる場所へ設置する, インターネットによる公共施設予約システムの提供をする, 類似事業, 有, 無, 人材バンク制度, 主な業務プロセス, 有, 無, 80310402, 生涯学習メニューブックの発行, 前年度事務事業, 有, 無, 803104 学習情報提供事業, CP戦略プランとの関連, 有, 無

Table with 10 columns: 区分, 区分, 令和1年度 決算(千円), 令和2年度 決算(千円), 令和3年度 予算(千円), 令和3年度 決算(千円), 増減額(千円), 令和4年度 当初(千円), 令和5年度 計画(千円), A ① 事業費, 122, 118, 129, 128, 10, 130, 130, ② 人件費, 464, 454, 454, 451, Δ 4, 451, 451, 正職員投入人員, 0.06人, 0.06人, 0.06人, 0.06人, 0, 0.06人, 0.06人, 正職員人件費, 464, 454, 454, 451, Δ 4, 451, 451, 会計年度任用職員人件費, 0, 0, 0, 0, ③ 間接経費 (加算), 0, 0, 0, 0, ④ コスト対象外 (除外), 0, 0, 0, 0, ⑤ トータルコスト計 (①+②+③-④), 586, 573, 583, 579, 6, 581, 581, B ⑥ 国庫支出金, 0, 0, 0, 0, 国補助率, 0, 0, 0, 0, ⑦ 県支出金, 0, 0, 0, 0, 県補助率, 0, 0, 0, 0, ⑧ 市債, 0, 0, 0, 0, ⑨ その他, 0, 0, 0, 0, ⑩ 受益者負担額 (使用料・手数料等), 0, 0, 0, 0, 受益者負担率 (⑩÷⑤), 0, 0, 0, 0, C 吉川市年間負担経費(A-B), 586, 573, 583, 579, 6, 581, 581, D 補助・単独区分, 全額補助, 一部補助, 補助事業の上乗せ・横出しあり, 吉川市単独

Table with 10 columns: 区分, 指標名 (上段), 単位, 令和1年度 目標(見込)値, 令和2年度 目標(見込)値, 令和3年度 目標(見込)値, 令和4年度 計画(見込)値, 令和5年度 計画(見込)値, ① 全市民, 人, 74,484, 74,771, 73,514, 73,756, 74,372, 住基人口(日本人+外国人), 人, 73,014, 73,217, 73,043, ②, 人, 2,000, 1,500, 1,000, 1,500, 1,700, ① 参加者年間総数, 人, 1,222, 328, 739, 570, 590, ② まんまるよやく登録者数, 人, 510, 538, 595, 成果指標 ① 全市民に対するまちづくり出前講座利用割合, %, 2.62, 2.00, 1.36, 2.03, 2.28, まちづくり出前講座参加者数/全市民, %, 1.67, 0.45, 1.01, ② 全市民に対するまんまるよやく利用割合, %, 0.63, 0.68, 0.76, 0.77, 0.79, まんまるよやく登録者数/全市民, %, 0.70, 0.73, 0.81

評価年度の主な取組	1 まちづくり出前講座利用数							
		登録講座数	利用数	参加者数				
	行政編	61講座	13件	739人				
	市民編	22講座	0件	0人				
	その他	2講座	0件	0人				
	合計	85講座	13件	739人				
	2 まんまるよやく(埼玉県東南部地域公共施設予約案内システム)登録状況							
	市町村名	吉川市	草加市	越谷市	八潮市	三郷市	松伏町	合計
	登録件数	595件	4,041件	4,525件	1,410件	1,419件	477件	12,467件

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	まんまるよやくについて、5市1町行政機関の協力により、インターネットで広域の公共施設予約ができるサービスを展開している。また、生涯学習メニューブックやまちづくり出前講座などを通じて、生涯学習情報を市民へ発信しており、対象・手段などは妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	106.25% ★★★★★ 達成された	② まんまるよやく登録者数 (増加目標指標)	110.87% ★★★★★ 達成された	105.49% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	106.58% ★★★★★ 達成された	② 全市民に対するまんまるよやく利用割合 (増加目標指標)	111.11% ★★★★★ 達成された	107.35% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	年々、市民の登録者数が増えている状況で、今後も成果向上が見込まれる。また第5次総合振興計画後期基本計画及び第6次総合振興計画前期基本計画の(生涯学習)施設の整備充実と密接な事業であり、貢献度は高い。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		91.07% 若干減少している 714,362.96 円	全市民に対するまんまるよやく利用割合 成果指標を単位として換算 単位：円/%	69.18% 減少している 836,687.14 円	93.75% 若干減少している 784,393.15 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	公共施設予約システムの維持に関する経費が基本のため、コスト改善の余地は少ない。また、手続きの簡素化と利便性の向上を図るために導入したものであり、受益者負担を求めるものではないが、団体内の複数人で予約枠を押さえてしまい、他団体の施設予約ができないといった不公平が問題となるため、受益者負担が必要な考えもある。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	まんまるよやくに関しては、旭地区センターを除き、中央公民館やおあしすなど生涯学習課所管の施設はシステムを利用した予約ができない。調整会で予約をする既存利用者が多く、限定解除すると他市町の利用者が増えて、市民が施設を予約することが難しくなることが想定されるため、他市町の状況を踏まえて検討していく必要がある。一方で、令和3年度にまんまる予約システム改修が行われ、更なる利便性向上が図られている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	出前講座、まんまるよやくともに、市民がニーズにあった講座や施設を選択できるなど、今後も行政と市民の協働が持続的に見込まれる事業である。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	社会教育推進事業(社会教育総務費)			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当				
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法			
	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)				事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり				事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度	
	施策小項目	(1)生涯学習への支援				直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	基本目標1『子どもの笑顔と活気でまちを満たす』			款 項	教育費	社会教育費	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				目 細目	社会教育総務費		社会教育推進事業	
	目的	対象(誰を、何を)	社会教育委員・社会教育指導員			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	・社会教育関係研修会へ参加する。 ・社会教育委員や社会教育指導員により関係団体へ助言・指導する。 ・社会教育全般に対する助言・指導を行う。			
	対象年齢	00	99	全年齢						
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	社会的課題に対する教育の理解ができる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80310501	社会教育委員会議		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803105 社会教育推進事業				CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	2,322	304	1,174	404	100	1,194	1,219
	② 人件費	3,017	5,231	5,379	5,421	190	5,569	5,569
	正職員投入人員	0.39人	0.48人	0.48人	0.49人	0.01人	0.49人	0.49人
	正職員人件費	3,017	3,636	3,636	3,680	45	3,680	3,680
	会計年度任用職員人件費		1,595	1,743	1,740	145	1,889	1,889
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	5,339	5,535	6,553	5,825	291	6,763	6,788	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金						0	
	国補助率							
	⑦ 県支出金						0	
	県補助率							
	⑧ 市債						0	
⑨ その他						0		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	5,339	5,535	6,553	5,825	291	6,763	6,788
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象 指標	① 社会教育委員	人	15	15	15	15	15
	社会教育委員数		15	15	14		
②	社会教育指導員	人	1	1	1	1	1
	社会教育指導員数		1	1	1		
活動 指標	① 社会教育委員会議	回	3	3	3	3	3
	会議が開催された回数(自主活動含む)		3	3	3		
②	社会教育指導員勤務日数	日	141	146	146	146	146
	社会教育指導員が勤務した日数		141	146	139		
③	地域寺子屋事業	箇所	7	7	7	7	7
	地域寺子屋事業の開催数		6	0	0		
成果 指標	① 社会教育委員の活動	%	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
	社会教育委員会議への出席率		95.6	86.7	95.0		
②							

評価年度の主な取組	1 社会教育委員会議開催状況			
	回数	開催日	主な内容	出席者
	第1回	令和3年7月14日	(1)正副委員長の選出について (2)令和2年度生涯学習(社会教育)事業実績について (3)令和3・4年度研究テーマについて	14人
	第2回	令和3年10月28日	(1)文化芸術に関する条例の制定について (2)成人式の名称について (3)令和4年度社会教育関係団体への補助金交付について	13人
	第3回	令和4年1月14日	(1)令和4年度社会教育(生涯学習)事業計画について (2)成人式の名称について (3)文化芸術に関する条例の制定について【答申】	13人
2 地域寺子屋開催状況				
新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。				

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	社会教育法に基づく事業であり、その時勢にあった社会教育に関する問題に対し提言をいただくなどしており、対象、手段及び意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 社会教育委員会議 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	105.56%, ★★★★★ 達成された	① 社会教育委員の活動 (増加目標指標)	106.18%, ★★★★★ 達成された	96.33%, ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	社会教育委員会及び社会教育指導員から社会教育事業の指導・助言を受けることにより、社会教育・生涯学習事業内容の向上が図られるため、成果向上の余地はある。また、生涯学習の支援について貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		105.25% 若干増加している 1,941,716.40 円	社会教育委員会議 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	93.82% 若干減少している 1,779,530.00 円	103.67% 若干増加している 1,844,878.33 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	社会教育委員会議では、限られた年数回の会議しか開催できないため、コスト改善の余地はない。また、社会教育の推進に関する諮問や提言をいただくものであるため、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	地域寺子屋は、コロナ禍においても活動を検討できるよう、これまで長期休暇期間に開催を限っていたものを、土日等においても開催できるように改善を図った。社会教育委員会では、文化芸術に関する条例の制定についての意見や、成人式の名称についての議論を行うなど、広く本市の社会教育に携わっていただいた。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	社会教育委員・社会教育指導員が専門的な助言・指導を様々な事業で行うことで、現状に留まらない事業の展開が見込まれる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	成人式開催事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当							
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉			
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	根拠法令等	吉川市成人式運営交付金交付要綱							
		まちづくり目標				事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
		施策				事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無							
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	予 算 科 目	会計区分	一般会計							
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		款 項	教育費	社会教育費						
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	当年度に満20歳となる成人			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	目 細目	社会教育総務費	社会教育推進事業				
		対象年齢	20	20	20歳								
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		対象の成人者自身による成人式の企画・運営により、成人としての自覚を持ち自主性をもって式典を開催する。						・成人式実行委員会を組織し、成人式を開催する。 ・実行委員会が実施する成人式の費用に対し、交付金を交付する。					
類似事業		<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	主な業務プロセス				<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	80310701	成人式の開催		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	803107 成人式開催事業	CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無							

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	567	663	1,060	707	43	704	704	
	② 人件費	1,934	2,954	2,954	2,630	△ 324	2,630	2,630	
		正職員投入人員	0.25人	0.39人	0.39人	0.35人	△ 0.04人	0.35人	0.35人
		正職員人件費	1,934	2,954	2,954	2,630	△ 324	2,630	2,630
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)	249	240	221	230	△ 10	222	222		
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,750	3,857	4,235	3,567	△ 291	3,556	3,556		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	2,750	3,857	4,235	3,567	△ 291	3,556	3,556	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 当年度に満20歳となる成人	人	750	750	800	800	800
	対象者数		776	776	825		
活 動 指 標	① 実行委員公募または推薦者	人	20	20	20	20	20
	実行委員数		16	29	21		
	② 成人式実行委員会	回	6	6	6	6	6
	会議数		6	5	5		
成 果 指 標	① 成人式への出席率	%	70	70	70	70	70
	新成人者に対する参加者の割合		62.1	62.8	67.3		
②							

評価年度の主な取組	1 目的	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます。		
	2 主催	吉川市・吉川市教育委員会・吉川市成人式実行委員会		
	3 対象	平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方		
	4 挙 行 日	令和4年1月9日(日)		
		学校区	受付	式典・アトラクション
		中央中	10:50	11:20~12:00
		東中	12:50	13:20~14:00
	南中	14:50	15:20~16:00	
5 会 場	吉川市総合体育館			
6 内 容	式典・アトラクション			
7 参加率		合計		
	対象者数	825人		
	参加者数	555人		
	参加率	67.3%		

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	成人式対象者自身により実行委員会を組織し、企画・運営を行うことで、自律性や自主性を促すことができるため、対象・手段・意図は妥当である。		
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
	役割分担(行政関与)	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	成人式を行政主導ではなく、中学校区などの単位で地域が中心となり開催する形も考えられることから、役割の検討も必要である。			
業 効 性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度
		活動指標	105.00% ★★★★★ 達成された	① 実行委員公募または推薦者 (増加目標指標)	80.00% ★★★★ 概ね達成された	145.00% ★★★★★ 達成された
	成果指標	96.14% ★★★★ 概ね達成された	① 成人式への出席率 (増加目標指標)	88.73% ★★★★ 概ね達成された	89.71% ★★★★ 概ね達成された	
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染拡大の影響から、会場を総合体育館とし、中学校区ごとの3部制により開催した。感染拡大の状況を鑑みつつ、開催場所や回数を検討することで、成果向上の余地はある。ただし上位施策の関連はない。			
価 効 率 性	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし				
	単位当たりコスト変動率	令和3年度 92.47% 若干減少している 713,329.60 円	単位当たりコスト換算指標	令和1年度 103.02% 若干増加している 458,266.67 円	令和2年度 168.34% 増加している 771,443.80 円	
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	成人式実行委員会 活動指標を単位として換算 単位: 円/回 式典・アトラクションの実施に要する必要最低限の経費であり、コスト改善の余地はない。また、アトラクションの内容により受益者負担が必要な場合があるが、式典に要する費用は受益者負担を求めるものではない。			
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

▲活動 ●成果

変動率

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	実行委員会でコロナ禍における開催方法について、昨年度を参考に検討を重ねた。当日についても大きな混乱はなく、感染防止対策を徹底した上で、滞りなく開催することができた。また、実行委員会では、実行委員主導により、必要最小限の会議数となるよう、会議の内容や進行方法を工夫している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	昨年度より、埼玉県の電子申請システムを利用した申込方法を採用し、往復はがきによる案内からQRコードを記載した官製はがきでの案内に変更している。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	文化芸術振興事業(社会教育総務費)			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当						
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	文化芸術基本法				
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)				事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承				事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無				款	教育費	社会教育費			
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	市民				手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目	社会教育総務費		社会教育推進事業	
		対象年齢	00	99	全年齢			細目				
意図 (対象にどのような状態 になってほしいのか)		様々な文化芸術活動に参加できる機会が増加し、生きがいをもって生活できる。				執行方法		市民等協働 市民文化祭実行委員会・文化連盟				
類似事業		<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	80310801	市民文化祭の開催	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	803108 文化芸術振興事業		CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	戦略4 移住者の呼び込み				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	2,782	1,368	3,211	2,487	1,119	5,696	6,508	
	② 人件費	7,658	6,286	6,286	10,444	4,158	13,976	13,976	
		正職員投入人員	0.99人	0.83人	0.83人	1.39人	0.56人	1.86人	1.86人
		正職員人件費	7,658	6,286	6,286	10,444	4,158	13,976	13,976
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	10,440	7,655	9,497	12,932	5,277	19,672	20,484		
資 源	⑥ 国庫支出金			450	449	449			
	国補助率			1	1				
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他				328	328		300		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	241	36	325	233	197	125	25		
受益者負担率(⑩÷⑤)	2.31%	0.47%	3.42%	1.80%		0.64%	0.12%		
C 吉川市年間負担経費(A-B)	10,199	7,619	8,722	11,922	4,303	19,547	20,159		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	住基人口(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	① 市民文化祭の参加者数	人	1,200	1,400	500	1,000	1,000
	芸能・音楽の部参加者+展示・公開の部参加者		1,348	-	-		
	② 県展入選作品展	数	10	10	10	10	10
	入選作品数		7	-	-		
成 果 指 標	③ 文藝よしかわへの応募数	数	300	300	600	700	700
	応募作品数		370	505	656		
成 果 指 標	① 全市民に対する市民文化祭入場者の割合	%	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	入場者/全市民		4.4	-	-		

評価年度の主な取組	1 吉川市文化芸術基本条例の制定 社会教育委員会議を中心に内容を検討、令和4年4月1日施行	3 文藝よしかわの刊行																												
	2 市民文化祭実施状況 新型コロナウイルス感染防止のため開催中止 代替として、特別展覧会、プロモーション動画制作の実施 (1)特別展覧会 総来場者数:869人	<table border="1"> <tr> <th>テーマ</th> <th colspan="6">なし</th> </tr> <tr> <th>部門</th> <th>小説・随筆</th> <th>短歌</th> <th>俳句</th> <th>川柳</th> <th>挿絵</th> <th>小中学生</th> </tr> <tr> <th>掲載(応募)数</th> <td>14(23)</td> <td>40(87)</td> <td>117(295)</td> <td>51(113)</td> <td>50(91)</td> <td>20(47)</td> </tr> <tr> <th>選考委員等</th> <td colspan="6">佐川光晴、田中章義、葉祥明、木村嘉男、竹林聡、能登克巳</td> </tr> </table>	テーマ	なし						部門	小説・随筆	短歌	俳句	川柳	挿絵	小中学生	掲載(応募)数	14(23)	40(87)	117(295)	51(113)	50(91)	20(47)	選考委員等	佐川光晴、田中章義、葉祥明、木村嘉男、竹林聡、能登克巳					
	テーマ	なし																												
	部門	小説・随筆	短歌	俳句	川柳	挿絵	小中学生																							
	掲載(応募)数	14(23)	40(87)	117(295)	51(113)	50(91)	20(47)																							
選考委員等	佐川光晴、田中章義、葉祥明、木村嘉男、竹林聡、能登克巳																													
<table border="1"> <tr> <th>日時</th> <th>部門</th> <th>場所</th> </tr> <tr> <td>令和3年12月13日(月)～12月17日(金)</td> <td>絵画</td> <td rowspan="5">市役所コミュニティルーム</td> </tr> <tr> <td>令和3年12月20日(月)～12月24日(金)</td> <td>写真・手工芸</td> </tr> <tr> <td>令和4年1月31日(月)～2月4日(金)</td> <td>書</td> </tr> <tr> <td>令和4年2月7日(月)～2月9日(水)</td> <td>生け花</td> </tr> <tr> <td>令和3年12月14日(火)～12月18日(土)</td> <td>児童生徒作品</td> <td>中央公民館</td> </tr> </table>	日時	部門	場所	令和3年12月13日(月)～12月17日(金)	絵画	市役所コミュニティルーム	令和3年12月20日(月)～12月24日(金)	写真・手工芸	令和4年1月31日(月)～2月4日(金)	書	令和4年2月7日(月)～2月9日(水)	生け花	令和3年12月14日(火)～12月18日(土)	児童生徒作品	中央公民館	4 ハイク探検団														
日時	部門	場所																												
令和3年12月13日(月)～12月17日(金)	絵画	市役所コミュニティルーム																												
令和3年12月20日(月)～12月24日(金)	写真・手工芸																													
令和4年1月31日(月)～2月4日(金)	書																													
令和4年2月7日(月)～2月9日(水)	生け花																													
令和3年12月14日(火)～12月18日(土)	児童生徒作品		中央公民館																											
(2)プロモーション動画 14団体 市ホームページで令和4年3月に公開	<table border="1"> <tr> <th>日時</th> <th>場所・内容</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>令和4年2月17日(木)</td> <td>美南小学校アクティビティ(6年生)</td> <td>187人</td> <td>収録映像を後日公開</td> </tr> <tr> <td>令和4年2月19日(土)</td> <td>中央公民館コンサート</td> <td>173人</td> <td>販売枚数183枚</td> </tr> </table>	日時	場所・内容	人数	備考	令和4年2月17日(木)	美南小学校アクティビティ(6年生)	187人	収録映像を後日公開	令和4年2月19日(土)	中央公民館コンサート	173人	販売枚数183枚																	
日時	場所・内容	人数	備考																											
令和4年2月17日(木)	美南小学校アクティビティ(6年生)	187人	収録映像を後日公開																											
令和4年2月19日(土)	中央公民館コンサート	173人	販売枚数183枚																											

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民文化祭において、対象・手段については、実行委員会を組織し協働が図られていること、意図としても、文化芸術の振興、生涯学習の成果発表の場となるため、妥当である。その他の手段においても、広く市民が文化芸術に触れる機会につながるため、妥当である。				
意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
事業性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	評価不可	① 市民文化祭の参加者数 (増加目標指標)	112.33% ★★★★★ 達成された	評価不可	
	成果指標	評価不可	① 全市民に対する市民文化祭入場者の割合 (増加目標指標)	109.63% ★★★★★ 達成された	評価不可		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	令和3年度は新型コロナウイルスの影響により開催中止となったため、目標達成に係る各指標の数値は得られないが、文化祭への参加希望の声は数多く上がっている。感染症対策を講じ、開催方法等を工夫することで市民文化祭を開催し、参加者及び来場者の増加を図ることができることから、成果向上の余地がある。また、第5次総合振興計画後期基本計画及び第6次総合振興計画前期基本計画において、市民文化祭は文化芸術活動の促進施策に位置付けられており、貢献度は高い。				
事業効性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		評価不可	市民文化祭の参加者数 活動指標を単位として換算 単位:円/人 7,744.44円	110.64% 増加している	評価不可		
コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	受益者負担については、市民文化祭という趣旨からそぐわないが、中央公民館ホール内の既存の設備を使用することで、高額な照明委託料を見直すことが可能となるため、コスト改善の余地はある。					
事業効性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	令和元年度よりホールでの閉会式を取りやめ、実行委員長館内放送で閉会の案内をしたことで後片付けがスムーズとなった。令和3年度においては、新型コロナウイルスの影響により市民文化祭が中止となったが、文化芸術の灯を消さないよう、文化祭申込者の芸術作品を市役所等公共施設に展示する特別展覧会を実施するとともに、芸能部門申込者による活動団体のプロモーション動画制作を実施することで、市民文化祭申込者の発表の場を創出し、本市の文化芸術の発展に寄与した。			
事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルスの影響により開催方法に対策を講じる必要がある。特に、芸能・音楽の部においては対人距離の確保等、活動方法が制限されていることが懸念される。</td> <td>映像配信手法の充実など、表現の場において様々な変革が訪れている。吉川市において最良の表現の在り方を模索しつつ、文化芸術活動に少しでも多くの人が参加できるよう働きかける。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	新型コロナウイルスの影響により開催方法に対策を講じる必要がある。特に、芸能・音楽の部においては対人距離の確保等、活動方法が制限されていることが懸念される。	映像配信手法の充実など、表現の場において様々な変革が訪れている。吉川市において最良の表現の在り方を模索しつつ、文化芸術活動に少しでも多くの人が参加できるよう働きかける。
リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
新型コロナウイルスの影響により開催方法に対策を講じる必要がある。特に、芸能・音楽の部においては対人距離の確保等、活動方法が制限されていることが懸念される。	映像配信手法の充実など、表現の場において様々な変革が訪れている。吉川市において最良の表現の在り方を模索しつつ、文化芸術活動に少しでも多くの人が参加できるよう働きかける。				
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市民文化祭においては実行委員会形式をとり、引き続き市民のニーズを把握しながら、文化芸術活動の振興の足掛かりとする。また、新型コロナウイルスの影響により、表現の場において変革が訪れていることから、照明委託料などの高額な予算の見直しや既存の施設の有効活用を検討する。				

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡大</td> <td><input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)</td> <td><input type="checkbox"/> 縮小</td> <td><input type="checkbox"/> 効率化</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化		
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	公民館費の文化芸術振興事業を生涯学習担当が実施しているため、実情に合わせて公民館費から社会教育総務費の文化芸術振興事業に統合する。				
一次評価日	令和4年5月31日					
	一次評価責任者	岩上 勉				

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡大</td> <td><input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)</td> <td><input type="checkbox"/> 縮小</td> <td><input type="checkbox"/> 効率化</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化		
	説明					
二次評価日	令和4年6月22日					

基 本 本 事 項	事務事業名	人権教育推進事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当					
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉	
	根拠法令等	人権教育及び啓発の推進に関する法律ほか									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務									
	事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度									
	直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無									
	予算科目	会計区分	一般会計								
		款	項	教育費		社会教育費					
		目	細目	社会教育総務費		人権教育推進事業					
	執行方法	補助・負担等 人権教育推進協議会へ交付金を交付									
目的	対象(誰を、何を)	市民									
	対象年齢	00	99	全年齢							
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	同和問題をはじめとする各人権問題について、正しい理解を持ち、認識を深める										
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		80310901 人権セミナー				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		803109 人権教育推進事業		CP戦略プランとの関連		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	1,022	930	1,228	932	1	1,321	1,321
	② 人件費	11,525	9,770	8,180	8,491	△ 1,280	8,491	8,491
	正職員投入人員	1.49人	1.29人	1.08人	1.13人	△ 0.16人	1.13人	1.13人
	正職員人件費	11,525	9,770	8,180	8,491	△ 1,280	8,491	8,491
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	12,547	10,701	9,408	9,422	△ 1,278	9,812	9,812	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	12,547	10,701	9,408	9,422	△ 1,278	9,812	9,812
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助		<input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	住基人口(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活動指標	① 講座の開催数	回	7	7	7	7	7
	人権セミナー、人権問題講演会の開催		7	7	6		
	② 講演会等への参加者数	人	700	350	350	350	400
	講演会等への参加者総数		507	232	237		
成果指標	① 人権セミナー、人権問題講演会への参加者割合	%	1.00	0.50	0.52	0.48	0.54
	全市民に対する参加者の割合		0.69	0.32	0.32		
	②						

評価年度の主な取組	1 PTA家庭教育学級同人権教育研修会		
	コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
	2 人権教育啓発講座「人権セミナー」		
	開催回数	開催日	テーマ
	第1回	令和3年12月1日	子どもの人権
	第2回	令和3年12月1日	多様な性の人権
	第3回	令和3年12月7日	高齢者の人権
	第4回	令和3年12月7日	障がい者の人権
	第5回	令和3年12月9日	外国人の人権
	第6回	令和3年12月10日	同和問題
3 埼玉12市町の共同事業			
開催日時	テーマ	開催場所	
令和3年8月2日(月)、令和3年8月3日(火)	教職員合同現地研修会	加須市田ヶ谷総合センター他	
令和3年10月7日(木)	第30回埼玉人権を考えるつどい	春日部市民文化会館	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	様々な人権問題の解決に向けて、市民が人権問題について正しい理解と認識を深め、人権意識の高揚を図るため、人権セミナーや人権教育研修会を開催し、差別や偏見のない社会を目指すことは妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	67.71% ★★★★ 達成度がやや低い	② 講演会等への参加者数 (増加目標指標)	72.43% ★★★★ 達成度がやや低い	66.29% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	61.54% ★★★★ 達成度がやや低い	① 人権セミナー、人権問題講演会への参加者割合 (増加目標指標)	69.00% ★★★★ 達成度がやや低い	63.36% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	セミナーや講演会の開催に際しては、日時や場所等に配慮することで、より多くの市民が参加し、人権意識の高揚を図ることで、差別や偏見のない社会づくりに寄与することができる。 なお、第5次総合振興計画後期基本計画の「人権教育・同和教育の推進」及び第6次総合振興計画前期基本計画の「人権に関する理解の促進」と密接な関係であり、貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		88.26% 減少している 129.00円	全市民 対象指標を単位として換算 単位：円/人	109.83% 若干増加している 171.84円	85.05% 減少している 146.15円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	人権教育推進協議会と市との連携により、セミナー内容の質的向上やコストの改善を図っているが、事業の特性からコスト改善の余地はない。また、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けた人権教育の推進は市の責務であり、受益者負担の適正化余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	人権セミナーについては、人権問題を同和問題・外国人・子ども・女性・障がい者の人権と各テーマに分け、市民に分かりやすい講座や開催時間に配慮している。PTAとの共催事業を開催する際には、身近な問題を主とした内容に配慮している。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症の影響による研修会場等の人数制限により、参加者の減少が懸念される。</td> <td>人権セミナー等への参加率向上をさらに図るため、今後も開催日時や場所等の設定に配慮すると共に、より効果的な周知方法やセミナー内容に配慮している。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	新型コロナウイルス感染症の影響による研修会場等の人数制限により、参加者の減少が懸念される。	人権セミナー等への参加率向上をさらに図るため、今後も開催日時や場所等の設定に配慮すると共に、より効果的な周知方法やセミナー内容に配慮している。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
新型コロナウイルス感染症の影響による研修会場等の人数制限により、参加者の減少が懸念される。	人権セミナー等への参加率向上をさらに図るため、今後も開催日時や場所等の設定に配慮すると共に、より効果的な周知方法やセミナー内容に配慮している。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	吉川市人権推進協議会委員と連携し、市民満足度が向上する講師の選定を行っている。引き続き、市民の人権意識を促進できるような事業を推進していく。					

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	市民交流センターおあしす等管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当			
	事業期間	平成22年度 ~ 未設定	事業年齢	11歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市民交流センターおあしす条例等		
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(5)学習施設の整備充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	市民交流センター費 市民交流センターおあしす等管理事業			
	目 的 的	対象 (誰を、何を)	市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	執行方法	その他 指定管理	
対象年齢		00	99	全年齢	・おあしす運営協議会を開催する。 ・定例会議やモニタリングを実施し、指定管理運営を管理・監督し指導する。				
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)		指定管理者の施設運営を適正に管理・監督することで、市民がおあしすにおいて、より質の高いサービスを利用できる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	80311001	おあしす運営協議会の開催		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			803110 市民交流センターおあしす等管理事業	CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	223,849	243,073	245,672	244,780	1,708	252,654	811,654
	② 人件費	1,238	1,212	1,212	1,438	226	1,438	1,438
	正職員投入人員	0.16人	0.16人	0.16人	0.19人	0.03人	0.19人	0.19人
	正職員人件費	1,238	1,212	1,212	1,438	226	1,438	1,438
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	225,087	244,284	246,884	246,218	1,934	254,092	813,092	
資 源	⑥ 国庫支出金		13,923	3,771	5,533	△ 8,390		
	国補助率		1	1	1			
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	225,087	230,361	243,113	240,685	10,324	254,092	813,092
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 吉川市民交流センターおあしす	施設	1	1	1		
	施設数		1	1	1	1	1
活 動 指 標	① 毎月の報告による業務内容の確認及び指示	回	12	12	12		
	業務内容報告及び指示(定例会)実施数		12	12	12	12	12
	② おあしす運営協議会	回	2	2	2		
会議が開催された回数	2		2	2	2	2	
成 果 指 標	① おあしす利用件数	件	9,000	5,000	6,000		
	おあしす利用件数の実績		7,750	4,640	6,114	7,000	7,000

評価年度の主な取組	おあしす運営協議会開催状況(委員10名)			
	回数	開催日	主な内容	出席者
	第1回	令和3年8月17日(火)	・副会長の選出について ・令和2年度事業報告書について ・要望・苦情・提案について	9人
第2回	令和4年2月10日(木)	・令和3年度利用者満足度調査結果報告書について ・令和4年度事業計画(案)について ・新型コロナウイルスワクチン接種会場について ・農福連携事業の実施について	7人	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	指定管理については運営協議会で意見を聞きモニタリングした上で協議しているため、対象・手段などは妥当である。なお、指定管理者の運営を適正に管理することで、市民サービスの向上を図っている。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 毎月の報告による業務内容の確認及び指示 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	101.90% ★★★★★ 達成された	① おあしす利用件数 (増加目標指標)	86.11% ★★★★ 概ね達成された	92.80% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	民間企業のノウハウを広く活用することで、成果向上の余地はある。また、実施計画の施設の整備充実への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		100.79% ほぼ変動していない 20,518,196.57 円	毎月の報告による業務内容の確認及び指示 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	102.74% 若干増加している 18,757,225.75 円	108.53% 若干増加している 20,357,035.67 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	指定管理料は5年間の範囲内で定められており、年度協定において清算項目を設定しているため、コスト改善の余地はない。また、施設使用料など、すでに受益者に負担をいただいております、適正である。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	施設開設から20年以上が経過し、施設の老朽化が目立ってきている中、雨漏り箇所及び空調設備を優先的に修繕しており、併せて施設の椅子・机の交換を進めている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	依然として雨漏りがやまない箇所や、設備の問題から電球が切れたままとなっている箇所等の修繕を行い、利用者の満足度を高められるよう努める。	

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	文化芸術振興事業(公民館費)			所管部署名	教育部 生涯学習課 生涯学習担当			
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	6歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		施策小項目	(4)芸術文化活動への支援			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款 項		教育費	社会教育費	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	公民館費	社会教育推進事業		
	目 的	対象 (誰を、何を)	・演劇公演の参加者 ・市民 対象年齢 00 99 全年齢			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	・演劇プロジェクトの参加者を募集 ・演劇公演に向けた稽古を実施 ・演劇公演の開催 ・演劇公演参加者による市事業への協力		
		意 図 (対象にど のような 状態に なってい たいか)	演劇公演や市事業への協力を行っていくことで、市民が演劇を身近に感じられるようになり、文化芸術の振興が図られる。また、性別や年齢、経済状況などにとらわれない活動により、市民の生きがいとなる活躍の場が提供される。						
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803111 文化芸術振興事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略4 移住者の呼び込み				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	3,735	673	3,037	2,423	1,750	0	0	
	② 人件費	5,182	3,484	3,484	3,532	48			
		正職員投入人員	0.67人	0.46人	0.46人	0.47人	0.01人		
		正職員人件費	5,182	3,484	3,484	3,532	48		
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	8,917	4,157	6,521	5,955	1,798	0	0		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他	4,411				0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	65				0				
受益者負担率(⑩÷⑤)	0.73%								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	4,441	4,157	6,521	5,955	1,798	0	0		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	演劇プロジェクトの参加者		人	20	-	20	15	15
		演劇プロジェクトに最後まで参加したアマチュア人数			14	-	19		
活 動 指 標	①	稽古回数		回	35	-	30	25	25
		演劇公演に向けた稽古回数			36	-	15		
	②	演劇公演の回数		回	2	-	5	3	3
		演劇公演を行った回数			2	-	0		
成 果 指 標	①	演劇公演の満足度		%	85.0	-	90.0	90.0	90.0
		演劇公演への来場者アンケートで満足と回答した割合			98.6	-	-		

評価年度の主な取組	演劇公演(演目:ばかされ〜異聞吉川村狐化〜)		
	1 公演日時・入場者		
	公演日	時間	入場者数
	令和4年3月4日(金)	18:00~	-
	令和4年3月5日(土)	13:00~	-
	令和4年3月5日(土)	18:00~	-
	令和4年3月6日(日)	13:00~	-
	令和4年3月6日(日)	17:00~	-
	※新型コロナウイルス感染症の影響により公演は令和4年9月へ延期		
	2 観覧料 吉川割(前売り) 2,000円、一般(前売り) 3,500円、当日 4,000円、配信チケット3,000円		
	3 参加者構成 参加者 31名 (年齢11歳~83歳) (プロ出演者12名、市民等出演者19名)		

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	演劇事業は、広報誌やホームページ等で広く参加者を募り、世代間交流や生きがいとなる活躍の場を提供することができ、さらには、演劇公演により文化芸術に触れる機会を増やすことができることから、対象・手段および意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	50.00% ★★★ 達成度がやや低い 評価不可	① 稽古回数 (増加目標指標)	102.86% ★★★★★ 達成された	評価不可	
	成果指標		① 演劇公演の満足度 (増加目標指標)	116.01% ★★★★★ 達成された	評価不可		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症の影響により、演劇公演は延期となり、成果指標は得られなかったが、第5次総合振興計画後期基本計画及び第6次総合振興計画前期基本計画において文化芸術活動の促進施策の一つとして事業を実施しており、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可 313,400.16円	演劇プロジェクトの参加者 対象指標を単位として換算 単位:円/人	評価不可 636,950.21円	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	NPOが事業のマネジメントを担っており、市の人件費は概ね限られていることからコスト改善の余地は見込めないものの、寄付により財源の確保を図ることはできる。また、参加者や観覧者は、負担金や公演に対する観覧料などをすでに負担している。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成29年度から令和元年度まで、さいたま芸術劇場支援の下、3回の演劇公演を実施し、文化芸術の振興に大いに貢献をした。令和2年度からはNPOと共催し、新たな切り口で演劇公演の実施を計画したが、新型コロナウイルスの影響により、公演の中止を余儀なくされた。代替として、参加表明者に対し、プロの俳優による演劇ワークショップを実施し、次年度演劇公演に向けての足掛けとした。令和3年度は新型コロナウイルスの影響により公演は延期となったが、演劇経験、年齢、国籍、ハンディキャップの有無を乗り越えた役者が一丸となり、舞台のイメージを掴んだ。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	「文化芸術を総合政策として推進するための基本的な方針」を踏まえ、文化芸術をコミュニティや福祉、まちづくり、教育、シティプロモーションなどの分野に多面的に活用することにより、地域の課題を解決するための総合政策として展開していく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	公民館事業として事業を開始したが、現在は生涯学習担当が事業を実施しているため、公民館費から社会教育総務費の文化芸術振興事業に統合する			
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明	同上			
	二次評価日	令和4年6月22日			

Table with project details including '放課後子ども教室事業', '事業期間', '事業区分', '実施計画の位置付け', '対象', '意図', '類似事業', and '前年度事務事業'.

Table with financial data for '投入源' (Investment Source) showing '区分' (Division), '令和1年度決算(千円)', '令和2年度決算(千円)', '令和3年度' (Budget/Actual/Change), '令和4年度当初(千円)', and '令和5年度計画(千円)'.

Table with performance indicators for '目標設定・実績' (Target Setting/Actuals) showing '区分' (Division), '指標名(上段)', '計算式・説明(下段)', '単位', and performance values for '令和1年度', '令和2年度', '令和3年度', '令和4年度', and '令和5年度'.

評価年度の主な取組	1 開室日	令和3年12月6日～令和4年1月17日までの月曜日 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため上記期間以外は中止したため参加者アンケート実施できず)					
	2 会場	三輪野江小学校 ふれあいホール・校庭・体育館					
	3 対象	三輪野江小学校 全学年児童					
	4 内容	プログラミング教室 等					
	5 スタッフ	会計年度任用職員5名を採用し、学校・サポーター・市との調整、子どもの見守り、安全管理、消毒作業を担当					
	6 登録児童数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
	9人	13人	10人	4人	8人	1人	45人
	1日あたりの平均参加者数 41人						
	1日当たりの平均参加率 91%						

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	三輪野江小学校において、放課後に子どもたちが安心して活動できる場の確保を図るとともに、志を持った子どもたちを育てるという理念の下、地域や学校と連携を図りながら、様々なプログラムを用意して子どもたちの健全育成を支援しており、対象・手段、意図は妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	28.57% ★ 達成度がかなり低い	① 実施日総数 (増加目標指標)	90.00% ★★★★ 概ね達成された	55.56% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	評価不可	② 参加者アンケートの満足度 (増加目標指標)	評価不可	評価不可		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症の影響により、年度末に行っていた参加者アンケートを実施できず、成果指標を得られなかったが、放課後子ども教室を通じ、様々なプログラムを体験できることが喜ばれており、引き続き安心・安全な活動に努めることで、成果向上の余地はある。また、第5次総合振興計画後期基本計画及び第6次総合振興計画前期基本計画における「地域の教育力の活用」に密接な事業であり貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		157.66% 増加している 304,198.75 円	実施日総数 活動指標を単位として換算 単位：円/日	80.07% 減少している 154,137.44 円	125.18% 増加している 192,950.50 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	事業の実施回数によらない一定の事務があるとともに、これまで報償費の精査や備品購入を整えてきたことで、これ以上のコスト改善の余地はない。また、参加登録者には保険料を負担いただいております、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	放課後に子どもが安心して活動できる場の確保を図るとともに、「志を持った子どもを育てる」という理念の下、学力・体力・非認知能力の向上を念頭に置きプログラムの構築に努めてきた。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種消毒用品を揃え、児童が安全に活動できるよう配慮した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	引き続き県の補助金を活用して実質的な費用削減へとつなげるとともに、また、地域の方をスタッフで雇用するだけでなく、地域で活躍している方も講師として招き、地域との協働を図っていく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	文化財保護事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当				
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	文化財保護法・県文化財保護条例・市文化財保護条例			
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度	
		施策小項目	(1)文化財の保護・保存			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	創生 総合 戦略 との 関連	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			款 項	教育費	社会教育費	
	事 項	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	文化財保護費	文化財保護事業	
		対 象 (誰を、何を)	(直接的な対象)市内に現存する歴史上又は芸術上並びに 学術上価値の高い文化財 (最終的な対象)全市民				執行方法	直営		
対象年齢			00	99	全年齢			①文化財保護審議委員、専門の知識を有する者や郷土史研究家の協力を得て文化財調査を実施する。 ②文化財の目録・調査カードを作成する。 ③貴重な文化財については文化財保護審議委員会の同意を得て市指定文化財とする。		
意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)		市内に現存する文化財を調査することにより歴史的な価値が明らかになり、特に貴重なものは市指定文化財とすることで後世まで残すことができる。			主な業務プロセス			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	70320101	文化財保護審議委員会
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	史料保存活用事業		CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	戦略2 魅力の発掘・創出				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	803201 文化財保護事業								

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	239	160	289	122	△ 38	596	585	
	② 人件費	5,028	7,953	7,953	3,532	△ 4,421	3,532	3,532	
		正職員投入人員	0.65人	1.05人	1.05人	0.47人	△ 0.58人	0.47人	0.47人
		正職員人件費	5,028	7,953	7,953	3,532	△ 4,421	3,532	3,532
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	5,267	8,113	8,242	3,654	△ 4,459	4,128	4,117		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	5,267	8,113	8,242	3,654	△ 4,459	4,128	4,117		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	住基人口(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	① 文化財調査日数	日	8	8	6	6	6
	文化財保護審議委員が実施した延べ調査日数		7	1	0		
	② 文化財保護審議委員会の開催数	回	2	2	2	2	2
	会議の開催数		2	2	2		
成 果 指 標	① 指定文化財の増加件数	回	1	1	0	0	1
	増加した件数		2	1	0		
	② 指定文化財の総数	件	42	44	44	44	45
	現年度末の市指定文化財の総数(現存数)		43	44	44		

評価年度の主な取組	1 文化財調査 貴重な文化財の散逸を防ぎ後世に伝え残すため、令和3年度は石塔調査、小学校校歌調査及びオビシヤ行事の確認を行った。
	2 文化財の市指定 指定文化財候補として調査した文化財はなし
	3 広報誌の発行・配布、活用 誌名：『吉川市文化財・市史編さん年報(令和2年度版)』(令和3年6月発行)・『文化財・市史編さんだより(第5号)』(令和3年10月発行)
	4 講座の開催 市外文化財ツアー ～川の歴史と文化を学ぼう！～ 開催日：令和4年1月28日(金) 場所：千葉県立関宿城博物館 参加者：16人 ※市バスでの移動のため、定員を大きく減らして実施した。
	5 展示会の開催 令和3年吉川市の文化財展 ～市制施行25周年記念展示・小学校の誕生～ 開催日：令和3年12月1日(水)～7日(火) ※土日を除く 場所：市役所1階 コミュニティルーム

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】文化財は、市の歴史、文化等の正しい理解のために欠くことのできないものであり、妥当である。 【意図】文化財を後世に伝えることは、将来の文化の向上発展の基礎となるものであり妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	② 文化財保護審議委員会の開催数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	評価不可	① 指定文化財の増加件数 (増加目標指標)	200.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】未調査の文化財が多数存在している中で、調査を継続することにより、今後も重要な文化財が発見されることが考えられる。 【上位施策への貢献度】貴重な文化遺産の散逸や消滅、伝統的な行事の消滅を防ぎ、郷土の文化財を永く後世に残すことができるので貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	<p>変動率</p>	
		45.04% 減少している 83,046.14 円	指定文化財の総数 成果指標を単位として換算 単位：円/件	84.76% 減少している 122,488.19 円	150.53% 増加している 184,385.32 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】指定文化財の管理については定額的な補助は行っていないので、改善の余地はない。また、正職員が1人となった影響で、コストが減少している。 【受益者負担の適正化の余地】文化財保護事業については、事業の内容から受益者負担はなじまない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成18年度に文化財保護審議委員の報酬額の減額を実施し、事業費の削減を図った。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>地域開発や個人宅の建て替え、また文化財・歴史資料の理解不足により、文化財が滅失していく可能性がある。</td> <td>各講座、展示会などの開催により、市や地域の歴史や文化財の持つ意味を伝えていくことにより、郷土愛の醸成を高めることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	地域開発や個人宅の建て替え、また文化財・歴史資料の理解不足により、文化財が滅失していく可能性がある。	各講座、展示会などの開催により、市や地域の歴史や文化財の持つ意味を伝えていくことにより、郷土愛の醸成を高めることができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
地域開発や個人宅の建て替え、また文化財・歴史資料の理解不足により、文化財が滅失していく可能性がある。	各講座、展示会などの開催により、市や地域の歴史や文化財の持つ意味を伝えていくことにより、郷土愛の醸成を高めることができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	各講座、展示会などの開催により、文化財の持つ意味を伝え、市民の理解、協力を得ながら、指定文化財の保護・保存及び未指定文化財の調査を進めていく。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	文化財愛護活動支援事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当			
	事業期間	昭和48年度 ~ 未設定	事業年齢	48歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法・市郷土史会補助金交付要綱			
	基との計画関係	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(3)文化財愛護活動の推進			直接事業費	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分		
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款	項	
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目	細目		
		目的	(直接的な対象)郷土史会 (最終的な対象)全市民 対象年齢 00 99 全年齢 意図(対象にどのような状態になってほしいのか) 郷土史会を支援することにより、郷土の研究活動や調査が進められ、研究結果を広く市民に公表し活用してもらうことができる。			執行方法	補助・負担等 郷土史会への補助金交付		
	類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 文化財保護事業			手段(どのような事業を行うのか)	①郷土史会が行う補助対象事業に対し、申請に基づき補助金の交付や活動支援を行う。 ②郷土史会との共催で、見学会や講座を開催する。 ③会誌『よしかわ文化』などを発行・配布し、研究結果を公表し活用を図る。			
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803202 文化財愛護活動支援事業			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 70320201 郷土史会への補助金交付事業			
					CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	0	0	0	0	0	0	0
	② 人件費	232	227	227	75	△ 152	75	75
	正職員投入人員	0.03人	0.03人	0.03人	0.01人	△ 0.02人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	232	227	227	75	△ 152	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	232	227	227	75	△ 152	75	75
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	232	227	227	75	△ 152	75	75
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 郷土史会の会員数	人	14	13	10	10	10
	郷土史会の会員数(年度末現在)		13	10	9		
	② 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	住基人口(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	① 講座・見学会の開催数	回	12	7	12	12	12
	郷土史会が会員や市民を対象に行う講座や見学会		7	9	11		
	② 研究成果物の発行回数	回	1	0	1	1	1
	会誌『よしかわ文化』・郷土研究成果物の発行回数		0	0	0		
成 果 指 標	① 講座、見学会の延べ参加者数	人	115	50	50	50	50
	郷土史会が行う講座や見学会への延べ参加者数		46	63	50		
	②						

評価年度の主な取組	1 令和2年度に引き続き、支援団体の希望により市補助金の交付ではなく、市が活動場所を支援するなかで会独自で運営・活動している。令和3年度の取組として、市近世史の研究、市内文化財の調査研究及び『よしかわ文化』電子版の検討及び古文書解説を行った。
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】市民を対象として文化財や郷土の歴史を紹介する事業を展開し、学習する機会を提供するとともに自らの研究も続けている。また、市史編さん事業への協力も得ている状況であり、妥当である。 【意図】市民が郷土の歴史に関心を深め、後世に伝えていくことは重要であり、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	社会教育法に基づく社会教育関係団体として郷土の歴史に関する調査研究を行う郷土史会に対し、市が補助金の交付や活動を支援することは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	91.67%, ★★★★★ 概ね達成された	① 講座・見学会の開催数 (増加目標指標)	58.33%, ★★★★★ 達成度がやや低い	128.57%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 講座・見学会の延べ参加者数 (増加目標指標)	40.00%, ★★ 達成度が低い	126.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】会の活動に対し、関心を持つ市民もいる一方、高齢の会員が多いため会員数が減少傾向にある。今後の新たな会員加入により会の新しい活動が期待できる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】郷土史会は、会の活動だけでなく文化財や市史に関する調査や啓発事業を行っており、貢献度は高い。				
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	<p>変動率</p>	
		36.74% 減少している 8,348.89 円	郷土史会の会員数 対象指標を単位として換算 単位：円/人	30.34% 減少している 17,850.00 円	127.29% 増加している 22,722.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】会独自で運営しており、コスト改善の余地はない。 【受益者負担の適正化の余地】当事業は、郷土史会の活動に対する補助事業であり、受益者負担の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成16年度から19年度まで、補助額の削減を実施した。また、令和元年度予算から郷土史会会長との協議の結果、支援内容が活動場所の確保となっている。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>新たな会員の入会により、会の活性化や歴史研究が進む可能性がある。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)		新たな会員の入会により、会の活性化や歴史研究が進む可能性がある。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
	新たな会員の入会により、会の活性化や歴史研究が進む可能性がある。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市から補助金の交付はなく、会が独立して運営・活動している状況である。市は活動場所の支援を行っていきたい。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	郷土資料館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当				
	事業期間	昭和59年度 ~ 未設定	事業年齢	37歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	文化財保護法・市郷土資料館条例・市郷土資料館条例施行規則			
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(5)施設の整備充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	市 ま ち ・ ひ と ・ し こ ど 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費	
	事 項	目 的	対象(誰を、何を)	全市民			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	執行方法	直営	
			対象年齢	00	99	全年齢			①資料や民具等の収集・保存及び展示を行う。 ②来館者への展示の説明や案内を行う。 ③小学生の社会科見学会など団体の見学に対応する。	
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)		郷土の歴史や民俗に関する資料、民具等を展示することにより、市民が郷土の歴史を知り、学ぶことができる。								
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 70320301 郷土資料館の運営				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803203 郷土資料館管理事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出					

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	389	302	459	436	134	408	408	
	② 人件費	1,624	1,288	1,288	1,202	△ 85	1,202	1,202	
		正職員投入人員	0.21人	0.17人	0.17人	0.16人	△ 0.01人	0.16人	0.16人
		正職員人件費	1,624	1,288	1,288	1,202	△ 85	1,202	1,202
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,014	1,590	1,747	1,638	48	1,610	1,610		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	2,014	1,590	1,747	1,638	48	1,610	1,610		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)		目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
		住基人口(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	①	開館日数	日	26	26	26	26	26
		開館した日数		22	16	35		
成 果 指 標	①	来館者数	人	250	220	220	220	220
		現年度年間来館者数		256	39	175		

評価年度の主な取組	1 郷土資料館(展示棟)の開館・資料の公開 開館日時:毎週土曜日 午前10時から午後4時まで(※ 夏季6月～8月・冬季12月～翌年2月は休館) 特記事項:新型コロナウイルス感染拡大防止の点から、館内が密とならないよう入館人数の制限を実施した。
	2 講座の開催 令和2年度から新たな事業として、児童を対象として、夏休みの自由研究や調べ学習の一助となるよう、郷土資料館の特別公開事業を開催した。 (1) 夏休みわくわくミュージアム 開催日時:令和3年7月24日(土)～27日(火)の4日間 対象者:小学校3・4年生児童及び家族の方 内容:事前申し込み制で1組30分の見学とし、学芸員からの説明と展示資料に係る参考資料を渡した。 参加者:13組40人

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】当資料館は博物館法を参考に、市の歴史・芸術・民俗・産業等に関する資料を収集・保管・展示して教育的配慮のもとに市民の利用に供しているもので妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【意図】市民に市の歴史・民俗的資料に触れ、学習できる場所を提供することにより、市民が郷土に関心を深め、歴史を知ることは重要と考える。				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	当資料館は市の歴史を伝えることを目的として市内の歴史資料を保存・活用するものであり、役割は妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	134.62% ★★★★★ 達成された	① 開館日数 (増加目標指標)	84.62% ★★★★★ 概ね達成された	61.54% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	79.55% ★★★ 達成度がやや低い	① 来館者数 (増加目標指標)	102.40% ★★★★★ 達成された	17.73% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】展示内容の変更、入替などにより、展示・公開の成果を向上させる余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】郷土の歴史資料を収集・保存・活用し後世に伝えるための施設として貢献している。				
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		22.96% 減少している 9,358.97 円	来館者数 成果指標を単位として換算 単位:円/人	162.57% 増加している 7,866.33 円	518.14% 増加している 40,758.67 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】当施設には空調設備もなく、開館に必要な最低限の経費で運営しており、これ以上のコストを削減する余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】現在の資料館の施設規模や運営方法において、受益者負担を求める必要性は考えにくい。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	<ul style="list-style-type: none"> 資料館倉庫において、平成30年度から収蔵資料の整理を開始した。 資料館展示棟は、令和2年3月に展示資料の展示替え、リニューアルを行った。
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<p>リスク(マイナス要素)</p> <p>施設が老朽化している。また、現在、収蔵庫(倉庫)が1ヶ所であるため、今後資料の収集を行うことにより保管場所の不足が懸念される。</p> <p>機会(プラス要素)</p> <p>展示替えにより、児童等に新たな見学の機会を提供し、郷土愛の向上を図る。また、倉庫内の資料整理及び確認作業により、新たな展示を行うことが可能となる。</p>
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	倉庫の整理については、整理棚の設置により資料の整理を進めていく。

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

Table with project details including '事務事業名' (Project Name: 市史編さん事業), '事業期間' (Fiscal Year: 平成8年度 ~ 未設定), '事業年齢' (25歳), '事業区分' (Autonomous Affairs), and '実施計画の位置付け' (Implementation Plan Positioning).

Table with financial data for '投入源' (Input Source) and '区分' (Division). It shows budget and actual figures for categories like '事業費' (Operating Expenses), '人件費' (Personnel Expenses), and '国庫支出金' (National Treasury Expenditure).

Table with performance indicators ('目標設定') and results ('実績'). It lists metrics such as '地域の歴史資料' (Local Historical Materials) and '市史編さん委員会・各部会の開催回数' (Number of Meetings of the City History Commission).

評価年度の主な取組	1 市史編さん委員会の開催 市史編さん委員会条例に基づき会議を開催し、市史の刊行及び資料の整理、保存並びに活用に関し審議を行った。 開催日: 令和3年11月15日(月)
	2 広報誌及び資料の作成・発行・配布 (1)「吉川市文化財・市史編さん年報(令和2年度)」(令和3年6月1日発行) (2)「文化財・市史編さんだより 第5号」(令和3年10月1日発行) (3)「令和3年吉川市の文化財展」図録(令和4年2月1日発行)
	3 市史編さん関連事業の発行物の活用 『市制施行25周年記念誌 吉川むかしばなし第2集』原画展の開催 開催日: 令和3年5月6日から5月21日まで 場所: 中央公民館ロビー
	4 吉川市史、市史調査報告書等発行物の有償頒布

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】歴史資料を後世に残していくことを最大の目的としているが、その現過程で市史を編さん・刊行し、市民へ提供し活用していくことが当事業の目的であるため妥当である。 【意図】市民が郷土の歴史を正しく理解し、郷土に関心を深めることは重要である。また、市外の歴史研究者や専門家の目に触れることでさらに広い視野で市の歴史を実証出来る機会となる。 公的・実証的手法に基づいて市の歴史を正しく伝えていく必要があるため、市が主体となり専門知識を有する者の協力を得ながら進めていかなければならないので妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 市史編さん委員会・各部署の開催回数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	150.00%, ★★★★★ 達成された	① 市史・市史関係発行物・資料の発行 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	200.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】市史編さん大綱に基づき刊行を進めており、今後その成果を市民に提供し活用することができる。 【上位施策への貢献度】郷土文化の継承には、歴史を正しく伝えることができる当事業の貢献度は高い。				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		13.70% 減少している 722,730.00 円	市史編さん委員会・各部署の開催回数 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	67.73% 減少している 2,833,107.00 円	186.16% 増加している 5,274,112.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】当事業の経費は、委員の報酬、報償及び刊行に係る印刷製本費が大半を占めており、改善の余地はない。また、正職員が1人となった影響で、コストが減少している。 【受益者負担の適正化の余地】歴史資料を収集・調査・編さんし、市民へ提供していく当事業の性格から受益者負担の余地はない。				
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	・市史編さん大綱に基づく市史刊行計画が平成28年度をもって完了した。このことから、平成30年度から市史編さん体制の縮小を図り、係の名称を市史編さん係から文化財保護係へと名称変更を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市史編さん事業は、修史事業として市の歴史を記録し永続化していくこと、並びに歴史資料を将来の市政や文化の向上発展の基礎をなす記録遺産として認識し、保存・活用に係る諸課題について検討を進め、必要な施策を講じていく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	史料保存活用事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 文化財保護担当		
	事業期間	平成9年度 ~ 未設定	事業年齢	24歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	公文書等の管理に関する法律・吉川市文書管理規則		
	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第6節 多彩で個性ある文化の創造と伝承			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)歴史資料の収集・調査・保存・活用			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 吉川市史編さん大綱			目 細目	文化財保護費	市史編さん事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	(直接の対象)郷土の歴史に関するすべての資料 (最終的な対象)全市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	①古文書、行政文書、新聞資料等、市の歴史関連資料を収集・整理・保存する。 ②収集資料の目録・調査カードを作成する。 ③史料を永く保存するため、マイクロフィルムでの保存も進めていく。 ④資料の活用を図っていく。	
意図 (対象にどのような状態に なしてほしいのか)	対象年齢	00	99	全年齢				
類 似 事 業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 文化財保護事業・市史編さん事業			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 70320501 文書資料収集・整理			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803205 史料保存活用事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	4,136	674	873	777	103	905	905
	② 人件費	2,321	5,583	9,166	9,174	3,591	9,653	9,653
	正職員投入人員	0.30人	0.19人	0.19人	0.22人	0.03人	0.22人	0.22人
	正職員人件費	2,321	1,439	1,439	1,653	214	1,653	1,653
	会計年度任用職員人件費		4,144	7,727	7,521	3,377	8,000	8,000
③ 間 接 経 費 (加算)						0		
④ コス ト 対 象 外 (除 外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	6,457	6,257	10,039	9,951	3,694	10,558	10,558	
資 源	⑥ 国 庫 支 出 金						0	
	国 補 助 率							
	⑦ 県 支 出 金						0	
	県 補 助 率							
	⑧ 市 債						0	
⑨ そ の 他	11	13	22	21	8	22	22	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	6,446	6,244	10,017	9,930	3,686	10,536	10,536	
D 補 助 ・ 単 独 区 分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)		目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	地域の歴史資料	点	33,086	32,826	32,976	33,115	33,265
		文化財保護係が収集した歴史資料の概数		32,676	32,818	32,965		
	②	全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
		住基人口(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	①	調査関係者の活動日数合計	日	432	432	628	635	635
		史料取扱員、会計年度任用職員の実勤務日数合計		421	432	628		
	②							
成 果 指 標	①	収集した歴史資料の数量	点	150	150	150	150	150
		現年度に収集・整理・保存した資料数		202	142	147		
	②							

評価年度の主な取組	1 市史編さん事業で収集した資料の整理(一部)を進め、また保存年限を経過した歴史的行政文書を引継ぎ・保存した。
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】歴史的行政文書や記録類等を収集・整理し、目録の作成を行い、現在長期保存に最も適しているマイクロフィルムへの撮影を行う事で、永く後世に伝えることができる。 【意図】市の歴史を正しく伝えていくためには、資料を収集し歴史資料としての公文書や記録類等を永く保存する必要があるとある。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 調査関係者の活動日数合計 (増加目標指標)	97.45%, ★★★★★ 概ね達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	98.00%, ★★★★★ 概ね達成された	① 収集した歴史資料の数量 (増加目標指標)	134.67%, ★★★★★ 達成された	94.67%, ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】人々の社会活動が続く限り、保存すべき歴史資料は発生するので継続して収集・保存していく必要があり成果向上の余地はある。 【上位施策への貢献度】郷土の歴史・文化を守る上で歴史資料を保存することは重要であり、継続して行うことによって郷土の歴史解明に役立つことから貢献度は高い。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		109.40% 若干増加している 15,844.96 円	調査関係者の活動日数合計 活動指標を単位として換算 単位: 円/日	106.25% 若干増加している 15,336.51 円	94.44% 若干減少している 14,483.91 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】事業の経費は人件費が大半を占めているが、歴史資料の整理・解読・目録作成等専門知識を必要とする作業は史料取扱員で対応し、データ入力作業等は一般事務の会計年度任用職員で対応しており改善の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化の余地】市民への歴史資料の閲覧サービスを開始するまでの期間は、受益者負担の余地はない。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成21年度から24年度まで緊急雇用対策事業の一環として、歴史資料整理事業による臨時職員を雇用したことから作業が順調に進捗し、事業の改善が図られた。平成24年度に緊急雇用対策事業を活用し、古文書のマイクロフィルム撮影、行政文書の電子化を行い、市史史料のデータベース化を図った。令和3年度から、史料取扱専門員の出勤日を週3日から週4日とした。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>個人所有の紙資料など、世代交代などにより滅失していく可能性がある。また、歴史的行政文書は毎年度発生し、当課で引継ぎ保存していくため、保存場所の確保が必要である。</td> <td>各講座、展示会の開催により、歴史資料の重要性を説明することにより、郷土愛の醸成を高めることができる。また、市民の協力をいただきながら資料の調査や収集を進めていく。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	個人所有の紙資料など、世代交代などにより滅失していく可能性がある。また、歴史的行政文書は毎年度発生し、当課で引継ぎ保存していくため、保存場所の確保が必要である。	各講座、展示会の開催により、歴史資料の重要性を説明することにより、郷土愛の醸成を高めることができる。また、市民の協力をいただきながら資料の調査や収集を進めていく。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
個人所有の紙資料など、世代交代などにより滅失していく可能性がある。また、歴史的行政文書は毎年度発生し、当課で引継ぎ保存していくため、保存場所の確保が必要である。	各講座、展示会の開催により、歴史資料の重要性を説明することにより、郷土愛の醸成を高めることができる。また、市民の協力をいただきながら資料の調査や収集を進めていく。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	古文書等資料、また市の活動を示す行政文書は、市の歴史を示す重要な基礎資料であり、今後も継続して歴史的行政文書を引継ぎ・保存していく。					

事業(一次)方向評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	中央公民館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館			
	事業期間	昭和62年度 ~ 未設定	事業年齢	34歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上勉	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法			
	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(5)学習施設の整備充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	公民館費	公民館施設管理事業		
	目的	対象 (誰を、何を)	全市民 中央公民館の施設及び設備 対象年齢 00 99 全年齢			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	施設の予約受付、貸館、施設修繕、ホール運営、設備類などを含めた施設全体の改善や、敷地借上げを行う。		
意 図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)	中央公民館の施設及び設備を適正に維持管理することにより、快適・安全に施設を使用することができ、効果的に学習活動が行えるようになる。								
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地区センター施設管理事業			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 80330101 中央公民館施設管理業務				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803301 中央公民館管理事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	54,790	95,536	66,224	65,664	△ 29,872	40,183	40,183
	② 人件費	17,945	21,459	21,697	28,758	7,299	28,832	28,832
	正職員投入人員	2.32人	2.59人	2.59人	3.56人	0.97人	3.56人	3.56人
	正職員人件費	17,945	19,617	19,617	26,750	7,133	26,750	26,750
	会計年度任用職員人件費		1,843	2,080	2,008	165	2,082	2,082
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	72,735	116,995	87,921	94,422	△ 22,573	69,015	69,015	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		16,202			△ 16,202		
	国補助率		1					
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	35	53	34,825	35,118	35,065			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	1,910	1,325	698	1,113	△ 212	1,503	1,503	
受益者負担率(⑩÷⑤)	2.63%	1.13%	0.79%	1.18%		2.18%	2.18%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	70,790	99,415	52,398	58,191	△ 41,224	67,512	67,512
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	② 住基台帳(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	施設数	施設	16	16	16	16	16
	中央公民館の施設使用料を徴収する施設(部屋数)		16	16	16		
成 果 指 標	① 開館日数	日	350	278	347	347	347
	年間日数-休館日(年末年始、施設維持管理に伴う日)		330	276	347		
成 果 指 標	② 中央公民館利用件数	件	6,000	2,900	3,500	4,000	4,000
	中央公民館の年間利用許可件数		4,931	2,831	5,511		
成 果 指 標	① 施設利用率	%	45.0	30.0	30.0	35.0	35.0
	施設利用時間/施設利用可能総時間数(16施設×12時間×開館日数)		36.5	23.2	36.0		
成 果 指 標	② 利用者数	人	115,000	32,000	35,000	40,000	40,000
	中央公民館を利用した年間延べ人数		87,482	29,716	71,476		

公民館の利便性と安全を確保するため、施設及び設備の適正な維持管理に努め、サービス向上を図った。

1 利用状況

施設	利用団体数	利用人数
中央公民館	1,362団体	71,476人

2 施設維持管理

項目	金額	内容
光熱水費	7,018,328円	電気使用料、ガス使用料、水道・下水使用料
施設修繕料	1,645,105円	自家発電設備、シャッター、誘導灯など
施設管理委託	4,009,266円	中央公民館の夜間などの管理(シルバー人材センター)
施設維持管理業務委託	12,405,794円	施設の維持や保守点検、警備、清掃、廃棄物処理業務など

3 敷地借上料

敷地借上料	2,207,700円	中央公民館南側駐車場及び北側駐車場の敷地
-------	------------	----------------------

4 工事請負費

施設整備工事	34,650,000円	中央公民館ホール等照明器具LED化工事、南側駐車場整備工事
--------	-------------	-------------------------------

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 地域住民が快適に生涯学習の活動ができるよう、施設を適正に維持管理することは妥当である。 【意図】 効果的に生涯学習及び地域活動の拠点として認知されており妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	157.46% ★★★★★ 達成された	② 中央公民館利用件数 (増加目標指標)	82.18% ★★★★ 概ね達成された	97.62% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	120.00% ★★★★★ 達成された	① 施設利用率 (増加目標指標)	81.11% ★★★★ 概ね達成された	77.33% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 サークル活動や地域活動などで生涯学習の活動ができる施設として需要がある。また、市民の学習ニーズは多様化していることから、今後も新たな団体による施設利用が見込まれるため、成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 学習施設の整備充実を図ることにより、多様化する活動のニーズに応えることができるため、貢献度は高い。				
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	<p>変動率</p>	
		41.46% 減少している 17,133.43円	中央公民館利用件数 活動指標を単位として換算 単位:円/件	157.75% 増加している 14,750.50円	280.17% 増加している 41,326.49円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 施設及び設備の老朽化や経年劣化に伴う修繕や新型コロナウイルスの対応に伴う消耗品費について、今後も増えていくことが見込まれるため、維持経費は増加していく。LED照明による省電力化などの取組みにより、維持経費の抑制を検討する。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 施設使用料については、利用実態を踏まえながら、使用料の見直しを図っていく必要がある。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	新型コロナウイルス対策の利用案内や掲示による周知。施設及び設備の適正な維持管理や修繕については、状況を見極めながら適宜対応している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス対策による活動の制限のため利用件数が減となっている。各団体の公民館の利用について、利用案内や掲示物などにより利用者の理解を得るようにする。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	平沼地区公民館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館					
	事業期間	昭和53年度 ~ 未設定	事業年齢	43歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉			
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法				
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費		社会教育費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	全市民 平沼地区公民館の施設及び設備			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	目 細目	公民館費		公民館施設管理事業	
		対象年齢	00	99	全年齢			施設の予約受付、貸館、施設修繕、設備類などを含めた施設全体の改善を行う。			
意図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)		施設及び設備を適正に維持管理することにより、快適・安全に施設を使用することができ、効果的に学習活動が行えるようになる。									
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地区センター施設管理事業			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 80330201 平沼地区公民館施設管理業務						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803302 平沼地区公民館管理事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	6,779	5,847	4,817	4,561	△ 1,286	4,855	4,855
	② 人件費	541	3,896	3,756	3,568	△ 327	3,702	3,702
	正職員投入人員	0.07人	0.08人	0.08人	0.06人	△ 0.02人	0.06人	0.06人
	正職員人件費	541	606	606	451	△ 155	451	451
	会計年度任用職員人件費		3,290	3,150	3,118	△ 172	3,251	3,251
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	7,320	9,743	8,573	8,129	△ 1,614	8,557	8,557	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		1,780			△ 1,780		
	国補助率		1					
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	270	125	43	181	56	262	262	
受益者負担率(⑩÷⑤)	3.69%	1.28%	0.50%	2.23%		3.06%	3.06%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	7,050	7,838	8,530	7,948	110	8,295	8,295	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	住基台帳(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
② 施設数	平沼地区公民館の施設使用料を徴収する施設(部屋数)	施設	6	6	6	3	3
			6	6	3		
活 動 指 標	① 開館日数	日	353	278	353	353	353
	年間日数-休館日(年末年始、施設維持管理に伴う日)		300	278	353		
② 年間利用件数	平沼地区公民館の年間利用許可件数	件	2,000	1,000	1,500	1,500	1,500
			1,447	832	843		
成 果 指 標	① 施設利用率	%	38.0	30.0	20.0	25.0	25.0
	施設利用時間/施設利用可能総時間数(3施設×12時間×開館日数)		26.2	18.1	19.5		
② 利用者数	平沼地区公民館を利用した年間延べ人数	人	24,500	10,000	10,000	15,000	15,000
			18,579	7,911	9,427		

評価年度の主な取組	1 利用状況		
	施設	利用団体数	利用人数
	平沼地区公民館	341団体	9,427人
	2 施設維持管理		
	項目	金額	内容
	施設修繕	0円	
	施設管理委託	1,840,324円	平沼地区公民館の夜間などの管理(シルバー人材センター)
	施設維持管理業務委託	332,200円	施設維持のための保守点検業務など
	清掃委託等	2,332,000円	館内清掃など

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 地域住民が快適に生涯学習の活動ができるよう、施設を適正に維持管理することは妥当である。 【意図】 効果的に生涯学習及び地域活動の拠点として認知されており妥当である。 【役割分担】 社会教育法に基づき生涯学習活動の拠点として公民館が位置付けられており、地域における役割は大きいため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	56.20% ★★★★ 達成度がやや低い	② 平沼地区公民館利用件数 (増加目標指標)	72.35% ★★★★ 達成度がやや低い	83.20% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	97.30% ★★★★ 概ね達成された	① 施設利用率 (増加目標指標)	68.97% ★★★★ 達成度がやや低い	60.43% ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 サークル活動や地域活動などで生涯学習の活動ができる施設として需要がある。今後も新たな団体による施設利用が見込まれるため、成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 学習施設の整備充実を図ることにより、多様化する活動のニーズに応えることができるため、貢献度は高い。				
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		82.35% 減少している 9,643.47 円	平沼地区公民館利用件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	119.75% 増加している 5,058.78 円	231.49% 増加している 11,710.53 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 開館時間中は、会計年度任用職員やシルバー人材センターの委託職員が1人で施設の運営を行っているため、人件費の面では抑制できている。しかし、施設管理や安全面を考慮すると2人体制とした方が望ましい。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 施設使用料については、利用実態を踏まえながら、使用料の見直しを図っていく必要がある。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	サークル活動の範疇を超えて営利団体として利用しないよう活動内容を確認し、該当団体への説明を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
		新型コロナウイルス対策による活動の制限により利用者が減っている。	新型コロナウイルス対策による利用方法の変更のため、利用者との意見交換の場が増え、交流する良い機会となった。
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス対策による活動の制限のため利用件数が減となっている。各団体の公民館の利用について、利用案内や掲示物などにより利用者の理解を得るようにする。		

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	東部地区公民館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館						
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	30歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉				
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法					
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
		施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度					
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無						
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計					
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費				
	事 項	目 的	対象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	執行方法	直営			
			対象年齢	00	99	全年齢						
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		施設及び設備を適正に維持管理することにより、快適・安全に施設を使用することができ、効果的に学習活動が行えるようになる。			施設の予約受付、貸館などを含めた施設全体の改善を行う。							
類似事業		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地区センター施設管理事業									主な業務プロセス
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	803303 東部地区公民館管理事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無							

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	2,491	2,408	2,517	2,516	108	2,592	2,592
	② 人件費	232	76	76	150	75	150	150
	正職員投入人員	0.03人	0.01人	0.01人	0.02人	0.01人	0.02人	0.02人
	正職員人件費	232	76	76	150	75	150	150
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,723	2,484	2,593	2,667	182	2,742	2,742	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	55	45	26	27	△ 18	52	52	
受益者負担率(⑩÷⑤)	2.02%	1.81%	1.00%	1.01%		1.90%	1.90%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	2,668	2,439	2,567	2,640	200	2,690	2,690	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	住基台帳(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
② 施設数	施設	4	4	4	4	4	
		東部地区公民館の施設使用料を徴収する施設(部屋数)	4	4			4
活 動 指 標	① 開館日数	日	353	278	355	355	355
	年間日数-休館日(年末年始、施設維持管理に伴う日)		334	258	355		
② 利用者数	件	700	380	550	550	550	
		東部地区公民館の年間利用許可件数	544	329			541
成 果 指 標	① 施設利用率	%	20.0	15.0	20.0	20.0	20.0
	施設利用時間/施設利用可能総時間数(4施設×12時間×開館日数)		15.9	11.7	9.3		
② 利用者数	人	7,000	2,500	5,000	5,000	5,000	
		東部地区公民館を利用した年間延べ人数	4,005	2,141			2,935

評価年度の主な取組	1 利用状況		
	施設	利用団体数	利用人数
	東部地区公民館	154団体	2,935人
	2 施設維持管理		
	項目	金額	内容
	施設管理業務委託	2,516,271円	東部地区公民館の夜間などの管理(シルバー人材センター)

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 地域住民が快適に生涯学習の活動ができるよう、施設を適正に維持管理することは妥当である。 【意図】 効果的に生涯学習及び地域活動の拠点として認知されており妥当である。 【役割分担】 社会教育法に基づき生涯学習活動の拠点として公民館が位置付けられており、地域における役割は大きいため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	98.36%, ★★★★★ 概ね達成された	② 東部地区公民館利用件数 (増加目標指標)	77.71%, ★★★★★ 達成度がやや低い	86.58%, ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	46.50%, ★★ 達成度が低い	① 施設利用率 (増加目標指標)	79.25%, ★★★★★ 達成度がやや低い	78.07%, ★★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 サークル活動や地域活動などで生涯学習の活動ができる施設として需要がある。また、市民の学習ニーズは多様化していることから、今後も新たな団体による施設利用が見込まれるため、成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 学習施設の整備充実を図ることにより、多様化する活動のニーズに応えることができるため、貢献度は高い。				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		65.28% 減少している 4,928.93円	東部地区公民館利用件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	111.89% 増加している 5,006.17円	150.83% 増加している 7,550.75円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 開館時間中は、市民課業務兼任の市職員2人又はシルバー人材センターの委託職員が1人で施設の運営を行っているため、人件費の面では抑制できている。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 施設使用料については、利用実態を踏まえながら、使用料の見直しを図っていく必要がある。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	施設及び設備の適正な維持管理や修繕については、状況を見極めながら優先度の高い者から適宜対応している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス対策による利用停止等で利用者が減っている。施設の設備の維持管理を行い利用者が利用しやすいようにする。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	美南地区公民館管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館					
	事業期間	平成25年度 ~ 未設定	事業年齢	8歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉			
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法				
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費		社会教育費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	全市民 美南地区公民館の施設及び設備			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細目	公民館費		公民館施設管理事業	
		対象年齢	00	99	全年齢			施設の予約受付、貸館、施設修繕、設備類などを含めた施設全体の改善を行う。			
意図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)		施設及び設備を適正に維持管理することにより、快適・安全に施設を使用することができ、効果的に学習活動が行えるようになる。									
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地区センター施設管理事業			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 80330401 美南地区公民館施設管理業務						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803304 美南地区公民館管理事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	6,822	4,367	5,020	4,650	283	7,538	15,986
	② 人件費	541	3,836	3,816	3,645	△ 191	3,719	3,719
	正職員投入人員	0.07人	0.08人	0.08人	0.06人	△ 0.02人	0.06人	0.06人
	正職員人件費	541	606	606	451	△ 155	451	451
	会計年度任用職員人件費		3,230	3,210	3,194	△ 36	3,268	3,268
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	7,363	8,202	8,836	8,295	92	11,257	19,705	
資 源	⑥ 国庫支出金		226			△ 226		
	国補助率		1					
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	729	504	596	658	154	1,063	1,063	
受益者負担率(⑩÷⑤)	9.90%	6.14%	6.75%	7.93%		9.44%	5.39%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	6,634	7,472	8,240	7,637	164	10,194	18,642	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	住基台帳(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
② 施設数	美南地区公民館の施設使用料を徴収する施設(部屋数)	施設	6	6	6	3	3
			6	6	3		
活 動 指 標	① 開館日数	日	353	278	353	353	353
	年間日数-休館日(年末年始、施設維持管理に伴う日)		333	278	353		
② 美南地区公民館利用件数	美南地区公民館の年間利用許可件数	件	2,500	1,400	2,500	2,500	2,500
			1,899	1,213	1,644		
成 果 指 標	① 施設利用率	%	46.0	30.0	40.0	45.0	45.0
	施設利用時間/施設利用可能総時間数(3施設×12時間×開館日数)		32.4	26.4	38.5		
② 利用者数	美南地区公民館を利用した年間延べ人数	人	42,000	20,200	40,000	40,000	40,000
			35,459	15,611	25,310		

評価年度の主な取組	1 利用状況		
	施設	利用団体数	利用人数
	美南地区公民館	511団体	25,310人
	2 施設維持管理		
	項目	金額	内容
	施設修繕	29,997円	通路の照明器具交換修繕
	施設管理委託	1,866,225円	美南地区公民館の夜間などの管理(シルバー人材センター)
	施設維持管理業務委託	459,250円	施設維持のための保守点検業務など
	清掃委託	2,222,000円	館内清掃

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 地域住民が快適に生涯学習の活動ができるよう、施設を適正に維持管理することは妥当である。 【意図】 効果的に生涯学習及び地域活動の拠点として認知されており妥当である。 【役割分担】 社会教育法に基づき生涯学習活動の拠点として公民館が位置付けられており、地域における役割は大きいため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	65.76% ★★★★ 達成度がやや低い	② 美南地区公民館利用件数 (増加目標指標)	75.96% ★★★★ 達成度がやや低い	86.64% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	96.25% ★★★★ 概ね達成された	① 施設利用率 (増加目標指標)	70.52% ★★★★ 達成度がやや低い	87.87% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 サークル活動や地域活動などで生涯学習の活動ができる施設として需要がある。また、市民の学習ニーズは多様化していることから、今後も新たな団体による施設利用が見込まれるため、成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【上位施策への貢献度】 学習施設の整備充実を図ることにより、活動の場をつくることのできるため、貢献度は高い。				
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		74.61% 減少している 5,045.36円	美南地区公民館利用件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	105.40% 若干増加している 3,877.39円	174.40% 増加している 6,762.03円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 開館時間中は、会計年度任用職員やシルバー人材センターの委託職員が1人で施設の運営を行っているため、人件費の面では抑制できている。しかし、施設管理や安全面を考慮すると2人体制とした方が望ましい。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 施設使用料については、利用実態を踏まえながら、使用料の見直しを図っていく必要がある。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	サークル活動の範疇を超えて営利団体として利用しないよう活動内容を確認し、該当団体への説明を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 公民館としての利用ではなく、習い事(営利)として利用を希望する声が多い。	機会(プラス要素) サークルとしての活動を促すことで、団体の中での個々の交流を深め、自ら活動していく機会となるよう努める。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	新型コロナウイルス対策による活動の制限のため利用件数が減となっている。習い事(営利)としての利用の希望が多く、団体登録申請書の変更や活動内容の確認、説明を丁寧に行い、公民館としての利用について理解を得る。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	社会教育推進事業(公民館費)			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館		
	事業期間	昭和53年度 ~ 未設定	事業年齢	43歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法		
	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり(教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第1節 生涯学習によるまちづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(3)学習内容の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	公民館費	社会教育推進事業	
	目的 対象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	主な主催事業 ①文化芸術振興(公民館フェスティバル、映画会など) ②家庭教育(幼児家庭教育学級、夏休み向け事業など) ③異世代交流(料理教室など) ④健康増進(ハイキングなど) ⑤市民講座(普通講座、特別講座、世界の料理教室など)		
対象年齢	00	99	全年齢					
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	各種主催事業に参加することにより、生涯学習に関心を寄せ 地域住民の相互交流が図られる。							
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 社会教育推進事業			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 70330501 主催事業の実施			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803305 社会教育推進事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	289	23	330	98	75	330	330	
	② 人件費	14,310	4,241	4,241	4,058	△ 184	4,058	4,058	
		正職員投入人員	1.85人	0.56人	0.56人	0.54人	△ 0.02人	0.54人	0.54人
		正職員人件費	14,310	4,241	4,241	4,058	△ 184	4,058	4,058
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	14,599	4,265	4,571	4,155	△ 109	4,388	4,388		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	14,599	4,265	4,571	4,155	△ 109	4,388	4,388		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	② 住基台帳(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	① 主催事業数	事業	32	4	15	24	24
	中央・平沼・東部・美南の4公民館で開催した主催事業数		24	3	10		
	② 主催事業開催実施回数	回	84	10	35	62	62
	中央・平沼・東部・美南の4公民館で開催した主催事業の実施回数		76	12	29		
成 果 指 標	① 主催事業の満足度	%	97.0	70.0	85.0	90.0	90.0
	満足と回答した数/アンケート回答者数		96.8	95.9	93.0		
	② 主催事業の定員到達率	%	92.0	81.0	50.0	80.0	80.0
	主催事業参加者数/主催事業定員数(事前申し込みの主催事業のみ対象)		81.7	27.2	70.0		

評価年度の主な取組	主な主催事業数及び参加者数					中止した事業	
	事業項目	コース数	回数	参加者数	主な事業内容		
	文化芸術振興	3	3	47人	映画会		公民館フェスティバル
	家庭教育学級	18	22	204人	幼児家庭教育学級(赤ちゃんサロン)など		幼児家庭教育学級(子育てサロン)、えほんのひろば、ハーバリウム教室 読み語りのためのボイストレーニング、親子ふれあい工作教室 子ども料理教室、親子料理教室、こども影絵劇場
	異世代交流						チャレンジ!キッズ(料理)
	健康増進	1	1	21人	ポッチャ体験教室		
	市民講座						よしかわ市民講座実行委員会企画講座(普通講座、特別講座) 世界の料理教室、男の料理教室など
	コラボ	3	3	139人	映画会、ブックトークなど		
その他	5	5	428人	草取り、利用者研修会			

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 多種多様な主催事業を企画・運営することで、市民のニーズを反映することができ、生涯学習意欲を高めることができる。 【意図】 同じ事業で趣味を共有することができ、地域住民の交流を図ることができる。			
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【役割分担】 社会教育法第22条(公民館の事業)に「定期講座を開設する」ことが規定されており、公民館として各種主催事業を実施することにより、地域の生涯学習活動の拠点としての役割を果たすことができる。				
有効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)		令和1年度	令和2年度	
		活動指標	66.67%, ★★★ 達成度がやや低い	① 主催事業数 (増加目標指標)	75.00%, ★★★ 達成度がやや低い	75.00%, ★★★ 達成度がやや低い		
	成果指標	109.41%, ★★★★★ 達成された	① 主催事業の満足度 (増加目標指標)	99.79%, ★★★★★ 概ね達成された	137.00%, ★★★★★ 達成された			
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 参加者の意見を取り入れ、事業内容を見直すことで生涯学習の成果向上の余地はある。 【上位施策への貢献度】 主催事業の充実を図り、生涯学習の場を提供することで、貢献度は高いと考える。					
効率性	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単位当たりコスト変動率	令和3年度	令和3年度	単位当たりコスト換算指標		令和1年度	令和2年度	
		29.23% 減少している 415,548.00 円	主催事業数	120.56% 増加している 608,281.25 円	233.71% 増加している 1,421,596.67 円			
コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 新型コロナウイルス対策による活動の制限の中で事業を行えるよう工夫していくことで、コスト改善の余地はある。 【受益者負担の適正化余地】 材料など講座に必要な費用(受益者負担)については、適宜見直しを図っている。						
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし							

改革改善	これまでの改革・改善内容	新型コロナウイルス対策を徹底し、参加者の感染の恐れを軽減するよう努めた。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	より多くの事業が行えるよう主催事業の内容を見直す。利用者への新型コロナウイルス対策への理解が得られるように、対策の内容を掲示や利用案内などで周知していく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	公民館運営事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 中央公民館					
	事業期間	昭和53年度 ~ 未設定	事業年齢	43歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉			
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	社会教育法				
		まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第1節 生涯学習によるづくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費		社会教育費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	目 細目	公民館費		公民館運営事業	
		対象年齢	00	99	全年齢			・利用団体の登録などを行う。 ・公民館の各協議会に加入し、情報交換することで職員 の資質向上を図る。			
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		公民館と利用者が協働で施設を運営することにより、利用 団体(既存・新規)が共にいきいきと安心して生涯学習活動が できるようになる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		80330601	利用団体登録			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			803306 公民館運営事業	CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	957	1,068	981	912	△ 156	1,084	1,084	
	② 人件費	3,094	6,892	6,892	8,115	1,223	8,115	8,115	
		正職員投入人員	0.40人	0.91人	0.91人	1.08人	0.17人	1.08人	1.08人
		正職員人件費	3,094	6,892	6,892	8,115	1,223	8,115	8,115
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,051	7,961	7,873	9,027	1,067	9,199	9,199		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
特定 財源	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	243	227	185	193	△ 34	246	246	
	受益者負担率(⑩÷⑤)	6.00%	2.85%	2.35%	2.14%		2.67%	2.67%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	3,808	7,734	7,688	8,834	1,101	8,953	8,953	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
	② 住基台帳(日本人+外国人)		73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	① 利用登録団体数	件	930	960	555	470	470
	② 中央・平沼・美南の3公民館を利用する団体数		945	542	483		
	③						
成 果 指 標	① サークル公表団体数	%	50	50	55	55	55
	② 公表希望団体数/利用登録団体数		36.9	53.3	47.8		

評価年度の主な取組	主な取組み		
	1 利用者団体研修会の開催		
	施設名	回数	参加者数
	中央公民館	1	138人
	平沼・美南・東部地区公民館	1	83人

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【対象・手段】 埼玉県公民館連絡運営協議会や埼玉葛地区公民館連絡協議会に加入し、各種事業に参加することによって、他団体との情報交換や共有を行い、公民館職員としての資質向上を図ることができるため妥当である。 【意図】 他団体との情報交換や共有を行い、公民館職員としての資質向上を図ることができるため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	【役割分担】 生涯学習の拠点として、公民館の利用者や利用団体と協働で運営することは妥当である。					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)		令和1年度	令和2年度	
		活動指標	87.03% ★★★★ 概ね達成された	① 利用登録団体数 (増加目標指標)	101.61% ★★★★★ 達成された	56.46% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果指標	86.91% ★★★★ 概ね達成された	① サークル公表団体数 (増加目標指標)	73.86% ★★★ 達成度がやや低い	106.64% ★★★★★ 達成された			
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【成果向上の余地】 各サークルの活動内容を公表する団体が増えることで、生涯学習活動へ参加するきっかけを作ることができるため、成果向上が期待される。 【上位施策への貢献度】 生涯学習の場を提供できるため、貢献度は高いと考える。					
効率的性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	単位当たりコスト換算指標		令和1年度	令和2年度		
	単位当たりコスト変動率	令和3年度 127.25% 増加している 18,690.17 円	利用登録団体数		97.47% 若干減少している 4,286.74 円	342.62% 増加している 14,687.30 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】 他団体と情報交換し先進事例などを習得して、公民館職員の資質が向上するや団体登録の整理により各種事業の費用対効果の改善が期待できる。					
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【受益者負担の適正化余地】 直接負担を求める事業ではないため、適正化の余地はない。					

改革改善	これまでの改革・改善内容	公民館は社会教育法に基づき運営される施設であり、使用目的を確認するために利用団体の登録申請書の変更や長期間利用のない団体の登録削除などの改善に努めている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	活動指標を登録団体数としているが、今後は、登録団体の正確な管理のため新規や廃止の団体数も把握していくことが必要と考える。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	地区センター施設管理事業			所管部署名	教育部 生涯学習課 旭地区センター				
	事業期間	平成9年度 ~ 未設定	事業年齢	24歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	岩上 勉		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市地区センター条例				
	基との計画関係	まちづくり目標	第5章 生きがい・学び・伸びゆくまちづくり (教育文化部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第1節 生涯学習による人づくり・まちづくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(1)生涯学習への支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	教育費	社会教育費	
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	地区センター費	地区センター施設管理事業		
		目的	対象 (誰を、何を)	全市民		手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	執行方法	一部委託 管理業務・清掃・保守点検業務(民間)		
		対象年齢	00	99	全年齢			施設運営管理全般 (施設の貸館、施設管理委託、その他の設備保守点検他)		
	意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	生涯学習の場として、市民が快適に使用できるようになる。								
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 80340101 施設利用申請				
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 803401 地区センター施設管理事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	20,213	30,273	30,164	29,764	△ 509	20,567	20,567
	② 人件費	9,591	11,058	11,058	10,895	△ 163	16,381	16,381
	正職員投入人員	1.24人	1.46人	1.46人	1.45人	△ 0.01人	2.18人	2.18人
	正職員人件費	9,591	11,058	11,058	10,895	△ 163	16,381	16,381
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	29,804	41,332	41,222	40,660	△ 672	36,948	36,948
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		495		12,705	12,210		
	国補助率		1		1			
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債			12,502	0	0		
	⑨ その他		6,699			△ 6,699		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	2,744	1,225	2,635	3,519	2,294	2,902	2,902
	受益者負担率(⑩÷⑤)	9.21%	2.96%	6.39%	8.65%		7.85%	7.85%
C	吉川市年間負担経費(A-B)	27,060	32,913	26,085	24,436	△ 8,477	34,046	34,046
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全市民	人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
			73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	① アンケート回数	回	2	2	2	2	2
			2	2	2		
	② 地区センターだよりの発行	回	1	1	1	1	1
成 果 指 標	① 施設利用者満足度	%	90	90	95	95	95
			(アンケートに満足・大変満足と回答した数÷アンケート回答数)×100	98	98		
	② 施設利用者数	人	42,300	28,000	30,000	32,000	34,000
	(体育室・トレーニング室・会議室・図書室の年間利用者数)		38,282	15,611	42,165		

評価年度の主な取組	1 施設利用者数 (人)						
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	体育室	23,869	28,002	26,310	23,806	9,559	24,314
	会議室	8,479	7,322	7,506	6,857	2,199	12,582
	トレーニング室	2,523	2,484	2,583	2,021	692	1,047
	図書室	6,241	6,352	5,843	5,598	3,161	4,222
	総合計	41,112	44,160	42,242	38,282	15,611	42,165
	2 施設稼働率 (%)						
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	体育室	62.12	68.40	65.89	66.00	51.11	68.23
会議室	12.76	14.09	16.30	11.24	5.08	11.65	
全施設	37.44	41.24	41.09	38.62	24.19	41.67	
※施設稼働率=(利用実績時間÷年間利用可能時間)×100							
3 照明器具LED化工事 体育室及びロビーの照明、外灯のLED化工事(12,705,000円)を実施。							

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	対象・手段については、事務事業の目的を達成するために、現行の対象・手段は妥当である。意図については、生涯学習を促進するうえで、安全で快適な場の提供は妥当である。なお、利用者アンケートの結果から利用者の満足度は概ね満たされていると判断する。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	市民の生涯学習活動を市が積極的に促進する必要はあるが、施設の運営管理に関しては、民間活力の活用を検討する余地がある。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① アンケート回数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	140.55%, ★★★★★ 達成された	② 施設利用者数 (増加目標指標)	90.50%, ★★★★★ 概ね達成された	55.75%, ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	施設利用者数が増加し、目標値を大幅に上回った。施設稼働率の上昇を図ることで施設利用者数の増加が見込まれるため、成果向上の余地はある。上位施策への貢献度は、生涯学習の施策である「生涯学習による人づくり・まちづくり」に貢献している。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		98.37% 若干減少している 20,329,824.00 円	アンケート回数	115.79% 増加している 14,902,177.50 円	138.68% 増加している 20,665,761.00 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	地区センター管理事業については、指定管理者の導入など、運営方法の見直しを図ることでコスト改善の余地はある。ただし、地区センターの職員は市民サービスセンター事務を併任しているため、両方の事務経費を合算して検討する必要がある。他の施設との比較や管理経費をもとに、使用料の見直しなど受益者負担の適正化を検討する余地はある。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	図書室については、平成22年度から市立図書館と同様の指定管理者に業務管理を委託している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 施設及び設備の老朽化により修繕が増加する可能性がある。	機会(プラス要素) 施設及び設備の不具合は、可能な範囲で速やかに対応していく。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	利用者アンケートによりニーズを把握し、快適な生涯学習の場を提供できるように事業を継続していく。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	岩上 勉	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			